

DINS KANSAI

【GE事業所、RAC事業所、BE事業所、株式会社GA関西】

○月□日 △曜日 日直 エコアクション21事務局

大栄環境グループ

環境川柳投票作品

🎯 月間グランプリ作品



健康は 支える人への 恩返し



不足して初めて気付く 大切さ



結婚が 決まった息子に 料理指導



子の寝顔 早く帰れば 子の笑顔



住む街で 電気と資源 ぐるぐる



まず知ろう 自分のまちの 良いところ



要らぬなら 「L2M送れよ 晩ごはん



暖房費 節約するため 今日鍋



青い海 昔も今も これからも

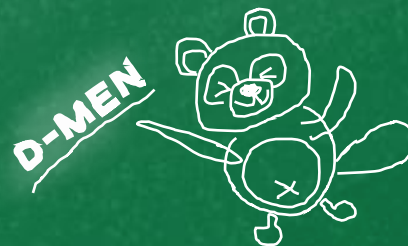


新緑の ひざしの中から ホーホケキョ



どうしたの？ その一言が 助け「愛」

取組詳細版



DINS関西株式会社

発行日：2024年7月31日

対象期間：2023年4月1日 ~ 2024年3月31日

環境川柳 2022年度 月間グランプリ作品 より



はじめに

DINS関西株式会社環境経営レポート【取組詳細版】をご覧くださいありがとうございます。

環境経営レポート2023年度【概要版】では紹介しきれなかった取組内容を、取組詳細版としてより詳しく紹介をさせていただきます。

・TOPICS エコアクション21オブザイヤー2023 金賞・優良賞 2

美化と平和の戦士 D-MEN紹介 3

環境経営計画 (P6-P25)

・二酸化炭素排出量削減

【GE：総務課・計量課】ガソリン・軽油使用量の削減	6
【GE：サーマルリサイクル課】ガソリン使用量の削減	7
【GE：サーマルリサイクル課】軽油使用量の削減	7
【GE：マテリアルリサイクル課】軽油使用量の削減	8
【GE：サーマルリサイクル課】重油使用量の削減	9
【GE：総務課・計量課】ガス使用量の削減	9
【GE：サーマルリサイクル課】電力量の削減	10
【RAC：業務三課】軽油使用量の削減	11
【RAC：総務課】ガソリン使用量の削減	12
【RAC：業務一課】軽油使用量の削減	12
【RAC：業務一課・保全】電気使用量の削減	13
【BE：総務課】ガソリン使用量の削減	13
【BE：チップ製造課】軽油使用量の削減	14
【BE：総務課】使用電力量の削減	14
【GA】軽油使用量の削減	15
【GA】使用電力量の削減	15

・総排水量の削減

【GE：サーマルリサイクル課】上水使用量の削減	16
【GE：サーマルリサイクル課】工業用水使用量の削減	16
【RAC：】上水使用量の削減	17
【RAC：】工業用水使用量の削減	17
【BE：総務課】上水使用量の削減	18
【BE：総務課】工業用水使用量の削減	18

略称について

- ・【GE】 =GE事業所
- ・【RAC】 =RAC事業所
- ・【BE】 =バイオエタノール事業所
- ・【GA】 =グリーンアローズ関西

・廃棄物排出量の削減

【GE：サーマルリサイクル課】事業系一般廃棄物の削減	19
【GE：マテリアルリサイクル課】リサイクル率の向上	19
【RAC：総務課】事業系一般廃棄物の抑制・削減	20
【RAC：業務一課】リサイクル率の向上	20
【BE：総務課】事業系一般廃棄物の抑制・削減	21
【BE：総務課】リサイクル率の向上	21
【GA】事業系一般廃棄物の抑制・削減	22

・グリーン購入の推進

【GE：総務課・計量課】グリーン購入の推進	22
-----------------------	----

・事業活動による環境配慮

【GE：サーマルリサイクル課】化学物質使用量の把握	23
【BE：総務課】化学物質使用量の把握	23
【GE：サーマルリサイクル課】排ガス自主基準値の順守	24
【GE：サーマルリサイクル課】地域貢献・緑の活動	24
【RAC・BE・GA】：地域貢献・みどりの活動、全員参加型環境活動の推進	25

みどりの委員会	26
教育訓練計画	27
外部コミュニケーション	29
環境ラリー	30
堺市の紹介（裏表紙）	35

エコアクション21 オブザイヤー 2023

レポート部門

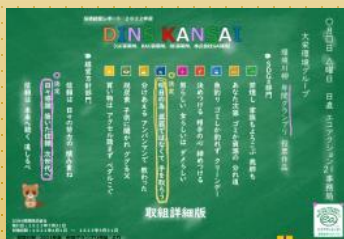
環境大臣賞【金賞】受賞

DINS関西 環境経営レポート 2022年度

概要版



取組詳細版



東京都品川区TKP品川カンファレンスセンターにて「エコアクションオブザイヤー2023」の授賞式が行われました。DINS関西(株)として合併し、初めて応募した前年度の環境経営レポートが【環境経営レポート部門】で『銀賞』を拝受したのに続き、今年度はなんと！ 環境大臣賞【金賞】を拝受！！ さらに!! エコアクション21の取組の中で、より具体的な取組を評価する【ソーシャル部門】でも『優良賞』を拝受し、両部門での2年連続のダブル受賞！ 授賞式当日は名立たる受賞企業の方々が揃い緊張感が漂う中、下地社長がご挨拶と記念撮影を行い、表彰状を拝受しました。

環境経営レポートの講評につきましては、前年度に引き続き、『DINS関西(株)はいろいろな創意工夫をされており、レポートは概要版、詳細版と分けて紹介し、PDCAを回して沢山の取組をすごく楽しそうに行っている』と講評をいただきました。

DINS関西の受賞歴としては、2年連続の2回目ですが、合併前の(株)GE・DISN堺の受賞歴から見てみますと、2015年度の受賞から始まり、今回で9年連続受賞！！この素晴らしい賞を受賞したことへの感謝を胸に、DINS関西従業員全員という枠を超え、大栄環境グループ全員で“楽しく取り組める”ようにPDCAを回しながら、エコアクション21の取組を精進していきたいと思っております。

D-MEN

What's D-MEN ?

闇バイトによる犯罪の凶悪化、大統領選激化による混迷、世界紛争の泥沼化… そして、環境を顧みない罪深き人類を罰するかのよう絶望の底に引きずり込む激甚な自然災害の多発・・・

世界は混迷を極めており、未だ希望は見えない…
世界は一体この先、どうなってしまうのか！？
世界を救う救世主はいないのか？

「チョマテヨ☆俺たちを忘れちゃいけないか！？」

あるときは、人間生活・産業・自然との共生を目指し、
日夜働く大栄環境グループの社員…
またあるときは、創造・改革・挑戦の信念を内に秘めた
正義のヒーロー、人は敬意を込めて彼らをこう呼ぶ…



清掃活動後の清々しい姿のD-MEN達

「D-MEN!!」

と…



堺市まち美化促進プログラムを活用し
事業所周辺の美化を実施

What are they doing?

彼らは月一、定期的に会社周辺を清掃している。
誰に頼まれた訳でもなく、ただ、黙々と、粛々と…
彼らは会社周辺の美化を行いつつ、地球規模の美化を
日々考えている。Act locally , Think globally☆



おおさかクリーン大作戦



天神祭りゴミゼロ大作戦



堺市役所周辺清掃

彼らはまた、地元町内会が主催する年3回のイベント、
石津川駅前清掃に欠かさず参加し、世に正義を問うている！！！！



石津川駅前清掃 清爽たるD-MEN達

近年はプライベートD-MEN(休日参戦)や、D-MEN Jr.の参戦もあり、
ますます正義の追求に拍車がかかっている。

機能しない国際連合、世界の警察という座から凋落するアメリカ…
国際機関や超大国に地球の管理、治安維持を任せる時代は終焉した…
我々D-MENこそ、国際社会のリーダーたるべき存在ナノダ！！！！

近隣の清掃活動、近隣の小学校へのプルタブの寄贈、分別ボランティア
アスタッフなど、D-MENの活躍はじわじわと国際化している。
気付くとほら、アナタの後ろに…

桜満開プロジェクト編

Japanese "SAKURA !"

説明しよう！

2018年に近畿地方を襲った台風21号…
その爪痕に、桜を植えるプロジェクトが
2019年にスタートした。その名は…



2018年台風後の桜の状態

「桜満開プロジェクト!!!」

(プロジェクト!!!プロジェクト!!!…(以下、略))」



桜、そうそれは日本の心。
古き良き昭和の感性を持った世代、バランス感覚の優れた平成世代
が共存する会社で、日本の心を忘れないようD-MENは桜を植える。
D-MENが求めるものは、満開の桜だけではなく、
貴方の満開の笑顔なのである…

草刈り済んで、日が暮れて2021

雑草、時にそれは不屈の魂を形容する言葉ではあるが、敵に回すと
非常に厄介な存在である…

我々D-MENは生きとし生けるものを愛する組織ではありますが、
雑草ちゃんゴメソナー！桜育成の為に、刈らせてもらいますネ～♪



草刈り!!



完了!!!

おやおや、どうやら咲き初めたようですね。
貴方のココロの、チェリーブラッサムが、ね…



RE: "BORN" 2022

ひとたび生を得て、滅せぬもののあるべきか…

2019年に植えた桜は、昨今の猛暑に屈し、一部が枯れてしまった…
しかし、我々の不屈の闘志は枯れはせぬ！
そこに希望という苗木がある限り、我々は植え続ける！セイヤツ！



ザ☆土づくり!



耕せ! D-ARM号!!



悔いなき杭打ち!



勝利のD-MEN!!!

終結、そして新たな始まり... 2023

本プロジェクトの目的は、満開の報告とお花見の実施である。
来年の満開時には何としてもお花見を開催したい!

いや、する! 絶対ニダ!!!

プロジェクトとしてはお花見をもって一旦
終了であるが、我々の挑戦は終わりではなく、
始まりなのだ!!!

貴方のココロの桜守 (管理)
という挑戦が、ね…



※「桜守(さくらもり)」とは、文字通り、桜を守り育てる人である

石津川駅前清掃活動 社内報 編

(広報) GE・RAC・BE : 石津川駅前清掃 ～危うしD-SOUL、だがしかし！～

堺市西区 南海電鉄 石津川駅前…

ヤツらは何の前触れも無く現れる…
(嘘デス。石津だよりで大体予想デキス。)

「D-MEN見参!!! 悪しき路上のゴミ共め、成敗!!!」

今回もお休みに関わらず、GE副隊長&シちゃん(娘さん)、
堺営業隊長に加え、RAC次長筆頭に沢山のD-MENが参加!
ほとぼしる熱きパトスが、思い出を裏切っていました!!!

シちゃんはお気に入りの初ちゃん手袋をはめて、
外道の吸い殻を拾いまくりの大活躍!
まだ手が小さく、ぶかぶかの手袋がキョウ々~*^^*

ンンン~!!!

GE副隊長の胸にDのあざが発現…
ま、まさか…"始まりのD-MEN"…



しかし、現代社会の闇に直面! Iがいドサ袋に詰め込まれた
スルバットな投棄ゴミや、道路ホトの中にゴミ詰め放題…
それは断じてゴミ箱では 無いっつ!!!



…ある程度は回収したが、
全ての回収は諦めざるを得ない…
何たる屈辱…
D-SOULが敗北感に打ちひしがれ、
ダークサットに落ちていく…

何(否) -----!!!!!!

歴史を見よ! 過去の清掃活動で回収してきた
ゴミの総量は、今日回収を諦めたゴミの量
をはるかに上回るではないか!!
我々が創造・改革・挑戦を諦めない限り、
敗北は有り得ぬ!!!

~~~~D-MENの闘いは続く~~~~



# 守護聖獣タヌキ 編

タヌキは古来より縁起物として信仰されており、福を招く象徴として知られている。

子孫繁栄 (AREの袋が多きい)、  
商売繁盛 (他抜き (たぬき) = 他を抜く)、  
家内安全、金運アップ等々、御利益の枚挙にいとまがない…



そうそう、申し遅れたネ。  
たびたびこのレポートに現れるタヌキ、実は我々D-MENの守護聖獣である☆

実はDINS関西のRAC事業所、バイオエタノール事業所、  
GA関西が立地するエコタウンの周辺には、大阪府が管轄する堺第7-3区  
「共生の森」があり、どうやらそこへ陸伝いに異動してきたようなのだ!  
人事異動発令無しに。

もちろん我々は、「共生の森」にて大阪府が主催する、  
年1回の植樹、草刈りイベントにも欠かさず参加し、  
環境創造企業を精神を付度なしに発揮している!!!



夜になると道路に現れ、我々の帰宅を見守ってくれます。  
遠くの親戚より近くのタヌキ☆ いつもありがとう。

## Everyone is D-MEN from today!

君は現在の地球環境に疑問を感じてはいないか?  
そう、地球環境を守りたいと願う心が、D-MENへの入隊資格。

地球環境を良くしよう! ゴミを減らそう! ゴミを拾おう!  
リサイクルを推進しよう! CO2削減のため、植樹しよう!!  
そう、D-MENになるキッカケは、常にアナタの心の中にある。

君もD-MENに、ナ・ラ・ナ・イ・カ☆

# D-MEN And you, too!

P 計画

環境経営目標

社有車の経済的運転により、二酸化炭素排出量を削減する

給油量・走行距離を記録し、燃費データを蓄積する

従業員対象に運用方法を教育する

車両を計画的に使用する

燃費計・デジタコを活用し、従業員の意識向上に繋げる

適切な車両整備を実施する

車両にステッカーを表示し、従業員の意識啓発を行う

フルトレーラの適正な運用を行い、運搬コストの削減に努める

D 実行



大型車エコドライブ運転の教育



適切な車両整備



燃費計の活用



ステッカーの表示



安全教育



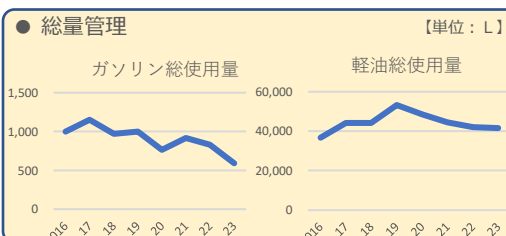
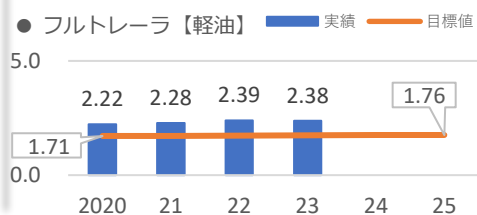
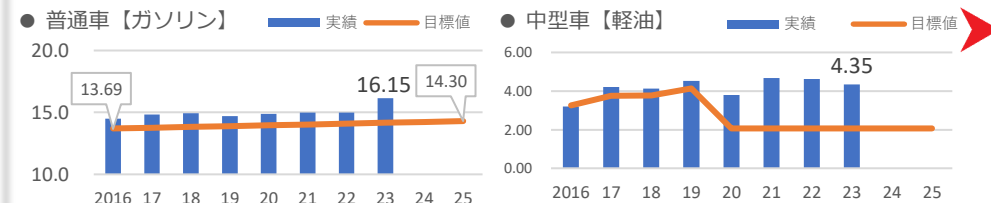
フルトレーラ運用の確立

C 評価

社有車の燃費 (原単位管理: km/L)

| 対象車         | 目標値          | 実績        | 達成率  |
|-------------|--------------|-----------|------|
| ガソリン (普通車)  | 14.16km/L 以上 | 16.15km/L | 114% |
| 軽油 (中型車)    | 2.07km/L 以上  | 4.35km/L  | 210% |
| 軽油 (フルトレーラ) | 1.73km/L 以上  | 2.38km/L  | 138% |

2015年度実績値【13.62km/L】より 4.0%向上  
 2020年度4月平均燃費【2.07km/L】維持  
 2018年度実績値【1.70km/L】2.0%向上



A 改善

【担当者コメント】

【達成要因】  
 適正な車両整備・運行管理・エコドライブの意識ができており、普通・中型・大型とも目標値を達成することが出来ました。普通車は長距離走行が多くあり、良い燃費となりました。今後も継続的なエコドライブ教育などの意識向上を図り良い燃費を維持したいと思います。  
 2019年に導入したフルトレーラ車は、それまでに使用していた10tコンテナ車と比較して2倍の運搬量です。導入前の10tコンテナ車の燃費は【3.1km/ℓ (2019年度実績)】でフルトレーラ導入後は【2.2km/ℓ (2020年度実績)】に燃費は低下、しかし、2倍の運搬量を燃費に換算すると、【4.4km/ℓで約40%の燃費向上】となりました。また、2023年度の実績値【2.38 km/ℓ】から換算し、2019年度と比較すると【4.76 km/ℓ、約54%の燃費向上】となりました。次年度も引き続き良い結果が出るように努めます。

【所属長コメント】

普通車は順調に推移し、目標を達成しており良い燃費を継続しています。4t車は短距離の走行が多いなど、燃費に不利な運用方法ながらも目標を達成。フルトレーラについては大幅に目標を達成し、コスト削減効果も大きいです。そして、エコドライブ活動の恩恵により、無事故も継続中です。来期も引き続き活動を進めてください。また、他事業所と連携した活動など、DINS関西全体で出来る活動内容を検討し、より充実した活動内容になることを期待しています。

2024年度の計画 Pへ

2023年度の実績項目を継続し、DINS関西全体で連携しより充実したエコドライブ活動を目指します!



【GE事業所】サーマルリサイクル課  
ガソリン使用量の削減

**P** 環境経営目標  
ガソリン使用量削減により、二酸化炭素排出量を削減する

- 重機類の経済的運転を実施する
- 重機類のメンテナンス、点検を計画的に実施する
- 新規判定時に作業効率の良い荷姿の提案、処理方法を提案する
- 電動溶接機の使用を優先する

**D** **C** Check  
ガソリン使用量 (総量管理 : L)



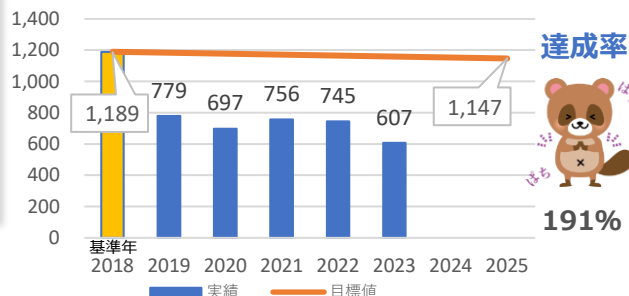
エンジン溶接機/電気溶接機



計画的な運用

・2018年度実績値【1,189L】より 2.5%削減  
目標値 1,159L 以下 ▶ 実績 607L

CO<sub>2</sub>排出係数 : 2.32  
【CO<sub>2</sub>排出量 : 1407.8kg - CO<sub>2</sub>/L】



【担当者コメント】

【達成要因】  
こまめなアイドルングストップや溶接機を電動にしたことで大幅な使用量の削減に繋がりました。また、日頃の作業員の使用削減意識が高いため超過することなく、毎月連続で目標達成ができています。来期も目標達成に向けて継続した取組が出来るようにしていきます。

【所属長コメント】

フォークリフトを運転する際の走行と荷役作業でのアクセルを吹かした運用を行わずに対応することで使用量削減に繋がっていると思います。フォークリフト、溶接機ともに低燃費仕様のエンジンでないため、ちょっとした使い方の違いで燃費が大きく変わってきます。引き続き、効率の良い運転方法を全従業員が同じ対応ができるように周知と教育を行ってください。

2024年度の計画 **P** へ

2023年度を取組項目を継続して行う

【GE事業所】サーマルリサイクル課  
軽油使用量の削減

**P** 環境経営目標  
軽油使用量削減により、二酸化炭素排出量を削減する

- 社有車・重機のアイドルングストップを実施する
- 社有車・重機のメンテナンス、点検を計画的に実施する
- 場外を走る社有車については、エコドライブ励行の表示をする
- 10t車の荷作り作業におけるフカシ運転を抑制する

**D** **C** Check  
軽油使用量 (原単位管理 : L/台)



場内車(10tコンテナ車)



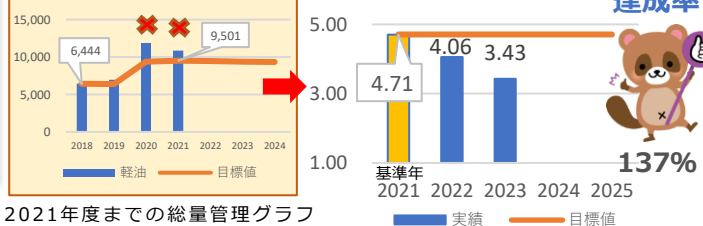
エコドライブ励行の表示

・2021年度実績値より算出【4.71L/台】維持  
目標値 4.71L/台 維持 ▶ 実績 3.43L/台

使用量 : 6,417L / コンテナ搬出台数 : 1,869台

CO<sub>2</sub>排出係数 : 2.62 【CO<sub>2</sub>排出量 : 16,813kg - CO<sub>2</sub>/L】

2022年度までの総量管理から原単位管理で見直し!



2021年度までの総量管理グラフ

【担当者コメント】

【達成要因】

2020年度に場内車を場外へ使用する運用変更があり、2年連続で未達成となったことから新しく目標値を原単位管理とし、軽油使用量をコンテナ運搬数から算出した目標値を採用しました。2023年度からはミニコンボが増え、リフトもMCF燃料から軽油へ切り替わり、運用が大きく変更となりました。2024年度よりはミニコンボ・リフトを加えた運用管理とします。また、原単位の目標値に変更となりましたが、総量管理も引き続き行い、軽油の購入量の動向をチェックしていきます。今年度の内容につきましては、搬出車輛のトラブルが多くあり、場内車を場外に使用することが増え日常作業での軽油使用量の把握が難しい状況となりましたが、目標値は達成となりました。

【所属長コメント】

場内運用、場外運用と混在していたため管理しづらい状況でしたが、来期以降は管理体制の見直しや窓口担当者を決定して、燃料残やマンメーターのチェックを行い、管理しやすい運用を見つけた上で進めてください。

2024年度の計画 **P** へ

2023年度を取組項目を継続し、管理体制をしっかりとできる運用へとして下さい。



# 【GE事業所】マテリアルリサイクル課 軽油使用量の削減

## P Plan 環境経営目標

重機の経済的運転により、二酸化炭素排出量を削減する

オペレーターに使用量を把握させ、エコドライブ運転を行う

重機・車輛のメンテナンス、点検を計画的に実施する

## D Do

### 保有車両



効率の良い重機運転



バックホ 2台



ホイールローダー



重機の点検・メンテナンス



フォークリフト



ホイールローダー



スイーパー



4t コンテナ車



3t パッカー車

### 【担当者コメント】

【達成要因】  
毎日の日常点検やメンテナンスを行うことで、重機の不具合発見や安定操業に繋がり、目標が達成できています。アイドルになるポイントや作業効率の見直しを行ったことで、選別時間の効率化を図ることに繋がりました。また、毎回給油をした後にオペレーターへ周知するだけでなく点検表へ記入し数値化することでエコ意識向上に繋がりました。引き続き、重機のエコモード運転を励行し、搬入物に対しての作業効率を考慮した選別作業を行い、オペレーターへエコ運転意識を持って作業するように教育し取組を行っていきたいと思います。

## C Check

### 軽油使用量（総量管理：L）

・2009年度実績値【42,761L】より 9.0%削減

目標値 38,913L 以下 ▶ 実績値 22,219L

CO<sub>2</sub>排出係数：2.71 【CO<sub>2</sub>排出量：60,212kg - CO<sub>2</sub>/L】

### 達成率

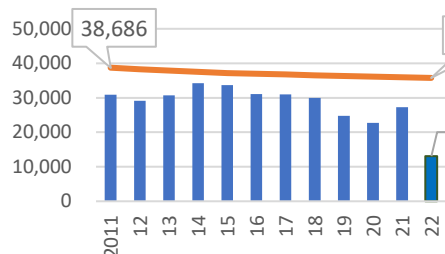


175%

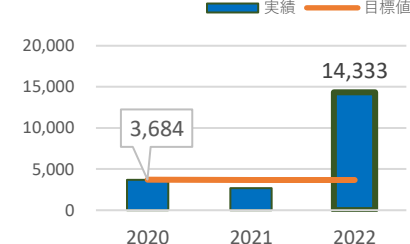
### 【新目標値設定】

世界情勢によりGTL燃料（天然ガス由来の代替燃料）の価格が高騰し、2022年9月から経営の運用変更を余儀なくされました。現在使用している場内車は全て軽油管理へ変更とし、GTL管理を終了しました。また、重機の入れ替えも重なった事で重油（MCF）管理の重機も全て軽油使用車両に移行しました。管理する車両が全て軽油管理となったため、目標値も新たに設定する事となり、従来の重油（MCF）目標値基準年度である2009年度の目標基準値【39,077L】にGTLの目標基準数値【3,684L】を合算し、削減率はそのまま継続させ、2023年度から新目標値として運用を開始いたしました。

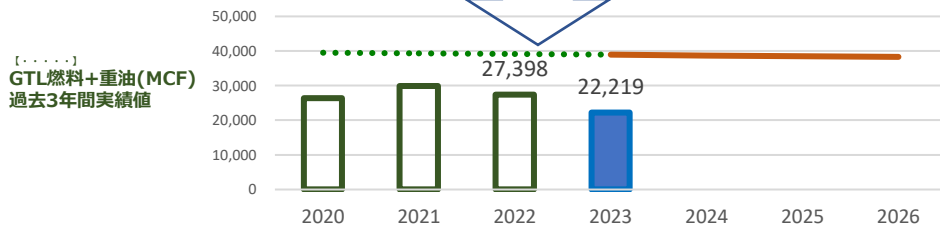
### 重油(MCF)



### 軽油(GTL)燃料



### 軽油(GTL)+重油(MCF)の合計目標値を 2023年からの軽油目標値として移行



### 【所属長コメント】

重機類は昨年度に新車へと入れ替わり、省エネ運転に加えメーカーからのデータによる見える化で低燃費となる運用ができています。今後も日頃のメンテナンス作業をおろそかにせず、効率の良い作業計画を立てて運用してください。

### 2024年度の計画 P ^

2023年度の取組項目を継続して行う

【GE事業所】サーマルリサイクル課  
重油使用量の削減

環境経営目標

重油使用量削減により、二酸化炭素排出量を削減する

ピット内の廃棄物ミキシングによる燃焼の安定化を図る

稼働計画に基づいた焼却炉の運用に努める

温度低下時に伴う焼却運転方法の周知と対応

助燃として廃油の効率の良い処理を促進する

D



廃棄物のミキシング



【担当者コメント】

【達成要因】

第2、第3四半期には、トラブルの際の助燃、2号炉温度低下、Co抑制時の重油使用量が多く未達成が続く事となり、予防処置報告書を提出することになりました。しかしながら、第4四半期には持ち直し安定稼働が続き目標達成にまで至りました。課題としては、トラブル発生時の助燃としての重油使用量が非常に多く、廃油の有効活用なども含めて、焼却炉を安定稼働させるための課題を残す形となりました。来期は2号炉を中心に安定的な稼働に努めていきます。

【所属長コメント】

耐火材の仕様変更などによる昇温での使用量は削減できていますが、焼却炉の助燃による使用量は増えた事と、代用となる廃油の使用量も下がった事で全体の使用量としてはギリギリとなっています。助燃については経験未熟者による廃棄物ミキシング不足が目立っていましたので、ミキシングによるカロリーを統一させた運用を心掛けて下さい。

2024年度の計画 Pへ

2023年度の実績項目を継続して行う

【GE事業所】総務課・計量課  
ガス使用量の削減

環境経営目標

ガス使用量削減により、二酸化炭素排出量を削減する

浴槽への蓋運用を継続し、保温効果を上げる

お湯の設定温度を45℃以下に定め、運用する

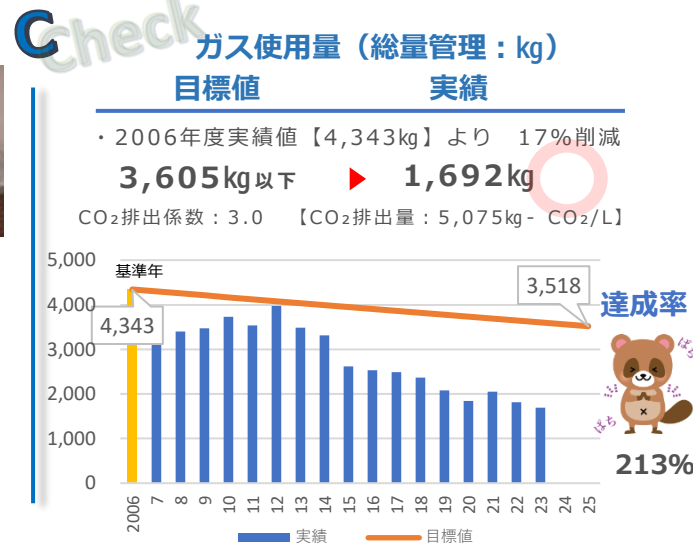
D



従業員用風呂蓋



45℃以下での管理



【担当者コメント】

【達成要因】

2006年から運用を開始し、18年目の取組となりました。2023年度は前年度と比較して2年連続で約10%の使用量削減ができました。ガス使用量の大半を占める浴槽ですが、前年度に引き続き、設定温度や保温蓋の運用がしっかりできており、使用量を抑える事ができました。平均気温が前年度より高く、風呂利用人数が減っているのも目標達成の要因となっております。

【所属長コメント】

ガス使用の大半を占める従業員用風呂ですが、ルールも良く守られ、目標も大きく達成できております。皆がルールを守りながら気持ちよく利用出来るように引き続き啓発をお願いいたします。

2024年度の計画 Pへ

2023年度の実績項目を継続して行う



## 【GE事業所】サーマルリサイクル課 電力量の削減

### P Plan

#### 環境経営目標

購入電力量の削減により、二酸化炭素排出量を削減する

継続安定した焼却発電の維持  
(安定した燃焼管理、稼働計画に基づいた焼却炉の運用)

2号炉ボイラーの安定化に向けた設備改善  
(ブロー方法の見直し、スケール抑制に向けた取組)

部署内の節電対応 (エアコン温度管理 夏25℃以上・冬23℃以下など)  
照明の消し忘れ、PC管理、ライトダウンキャンペーン

省エネに向けた設備改善への取組  
(照明のLED化)

### D Do



焼却炉燃焼管理



発電設備の点検



污泥排風機INV化



エアコンの温度管理



ライトダウンキャンペーン



照明の間引き

### C Check

#### 購入電力量の削減 (総量管理 : kWh)

目標値

実績

・2011年度実績値【5,321,660kWh】より 11%削減し、  
1号炉発電増加分 471,200kWh を差し引き  
**4,265,077kWh 以下** ▶ **2,876,810kWh**

CO<sub>2</sub>排出係数: 0.352 【CO<sub>2</sub>排出量: 1,012,637kg-CO<sub>2</sub>/L】

達成率



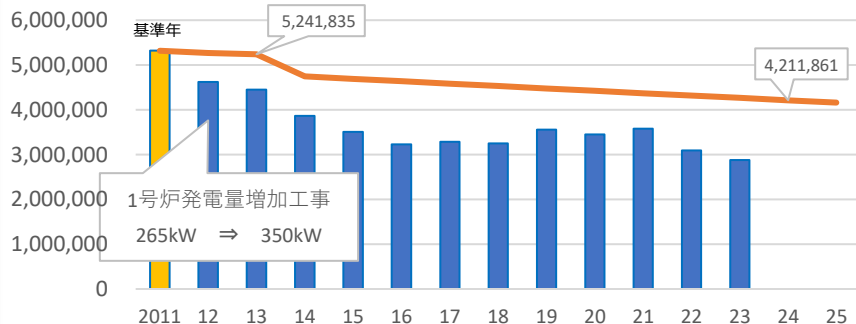
148%



1号炉発電機  
発電能力: 350kW



2号炉発電機  
発電能力: 500kW



### A Action

#### 【担当者コメント】

##### 【達成要因】

2011年度から取組を始め、2013年度に焼却1号炉の発電設備の容量を265kWから350kWへ大きくする工事を実施しました。2014年度以降の目標値は1%/年の削減に加え、1号炉発電量の増加分【471,200kWh】を目標値から差し引きしています。2023年度を取組内容といたしましては、年間を通して購入電力量に対しての目標は達成できておりますが、発電量の維持が今後の課題となっております。2号炉の温度低下や負荷変動における発電量の低下を防ぐような運転を心掛ける事と、ボイラーブローが必要な際は早期に対応してもらうように報告するなど、発電量の維持に努めた運転と購入電力量削減に引き続き、継続した取組を行っていきます。

#### 【所属長コメント】

2号炉の発電量が安定しない状況が続いています。定修前後での不安定な発電をはじめ、連続稼働時における最大限の発電が出来ない状況など、原因をしっかりと見極めて改善を実施し、安定した発電を提供できるように進めてください。

#### 2024年度の計画 Pへ

2023年度を取組項目を継続して行う

# 【RAC事業所】業務三課 軽油使用量の削減

## Plan 環境経営目標

軽油使用車両の経済的運転により、  
軽油使用量を削減し二酸化炭素排出量を削減する

各車両の燃料使用量・燃費などが見える化し周知する

横乗り運転を実施しエコ運転教育と評価する | 名/月以上

デジタコグラフの100点取得の見える化と  
走行速度の見える化で速度及びエンジン回転を周知する

実車率56%以上を目標とする

## Check

軽油使用量（原単位管理：L/t）

目標値

実績

達成率

・2022年度実績【3.498L/t】より 0.2%削減

**3.491 L/t 以下** ▶ **3.040 L/t**

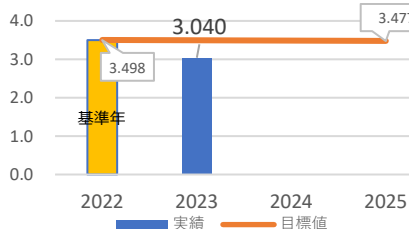
給油量：239,073L / 運搬量：78,637 t

CO<sub>2</sub>排出係数：2.58

【CO<sub>2</sub>排出量：616,808kg - CO<sub>2</sub>/L】



115%



・目標値について  
エコアクション21の開始当初より収集運搬車両の保有台数が増加したことから、総量管理が難しくなり、2020年度から燃費管理に変更しましたが、**より経営に近づく目標値へと変更**する為、2022年度からは運搬量を原単位とした目標値を設定しました。

|        |                   |                |       |
|--------|-------------------|----------------|-------|
| RAC事業所 | ・25 t ダンプ車 8台     | ・25 t ベッセル車 5台 |       |
| 収集運搬車両 | ・25 t キャブオーバー車 2台 | ・10 t コンテナ車 3台 |       |
|        | ・4 t コンテナ車 3台     | ・ジェットバック 1台    | 合計22台 |

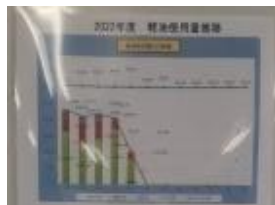
乗務員点呼所ですべての管理を行っております。

ここでは始業・終業点呼を乗務員と管理者により対面で実施し、乗務員の健康状態、車両の日常点検結果・業務内容などを報告・確認をしています。また【軽油使用量の削減】の取組事項についても掲示物を用いて、進捗状況などを日々対話しております。管理者だけが意識して行っても、良い結果に繋がらない為、乗務員に興味を持ってもらえるように、様々な事項について掲示を実施しています。



乗務員点呼所

## Do



使用量の見える化



エコ運転教育

4月 デジタコ100点割合

| 項目   | 割合   |
|------|------|
| 運転士A | 100% |
| 運転士B | 100% |
| 運転士C | 100% |
| 運転士D | 100% |
| 運転士E | 100% |
| 運転士F | 100% |
| 運転士G | 100% |
| 運転士H | 100% |
| 運転士I | 100% |
| 運転士J | 100% |
| 運転士K | 100% |
| 運転士L | 100% |
| 運転士M | 100% |
| 運転士N | 100% |
| 運転士O | 100% |
| 運転士P | 100% |
| 運転士Q | 100% |
| 運転士R | 100% |
| 運転士S | 100% |
| 運転士T | 100% |
| 運転士U | 100% |
| 運転士V | 100% |
| 運転士W | 100% |
| 運転士X | 100% |
| 運転士Y | 100% |
| 運転士Z | 100% |

デジタコ100点

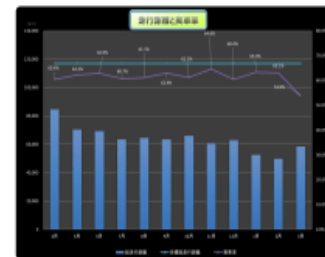
2021年度 軽油使用量推移

| 項目 | 2021年度 |
|----|--------|
| 1  | ...    |
| 2  | ...    |
| 3  | ...    |
| 4  | ...    |
| 5  | ...    |
| 6  | ...    |
| 7  | ...    |
| 8  | ...    |
| 9  | ...    |
| 10 | ...    |
| 11 | ...    |
| 12 | ...    |

スピードオーバー



運転状況の見える化



運転状況の見える化

## Action

### 【担当者コメント】

【未達成要因】  
今期も運搬量に対して燃料使用量削減の取組を行いました。各車両の燃料使用量・燃費・走行距離・見える化にて点呼部屋に張り出し乗務員全員に周知しています。RAC事業所では固定車両は無くその月に多く乗った車両の燃費は乗務員同士で「ほら俺が乗ったから燃費がいいやろ！」と言った会話を聞くと、見える化は効果が出ています。来期にはまた新しい見える化を実施していきたいと思っています。

### 【所属長コメント】

燃料使用量削減に関する取組について、全て問題なく実行できておりました。  
①見える化について、掲示板の張り出しが遅い月があったが、業務多忙の中でも月の中旬には掲示が出来ていました。②③については、本部の運輸部と配車担当者と連携を図り取組を行っていました。2024年度についても滞る事なくお願いします。

### 2024年度の計画 P

実車率を1%向上させ、2023年度の取組項目を継続する。



【RAC事業所】総務課  
ガソリン使用量の削減

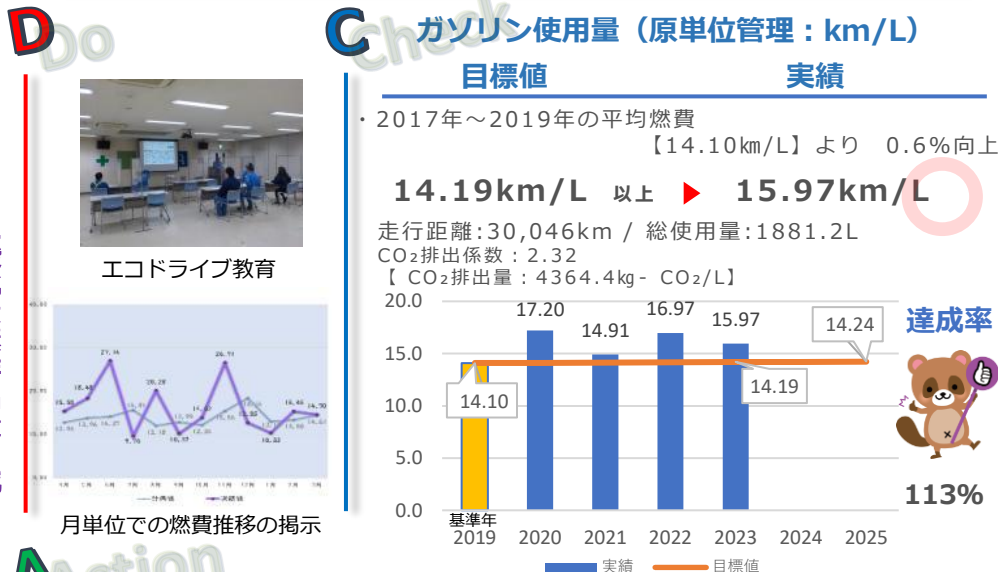
**P** 環境経営目標  
ガソリン車の経済的運転により、二酸化炭素排出量を削減する

給油量、走行距離を記録し燃料消費データを蓄積し、掲示、回覧する

5,000km毎にオイル交換（10,000km毎にエレメント交換）を徹底する

エコドライブに関する教育を実施する（年1回実施）

ポスター等の掲示物によるエコドライブの周知



【担当者コメント】

【達成要因】

2023年度より社有車の台数が増え、エコカーやハイブリットカーではない車種もある中で、目標値の見直しが必要かと考えましたが、社員の意識が上がった事により年間の目標値を達成する事が出来ました。2024年度も引き続きエコドライブを周知していきます。

【所属長コメント】

車両が増えた中で、目標達成できたことは日頃からのエコドライブ意識の向上によるものだと思います。今後も適正な車両管理とエコドライブ教育などを実施して、従業員への啓発活動をお願いいたします。

2024年度の計画 **P** へ

2023年度の実績項目を継続して行う。

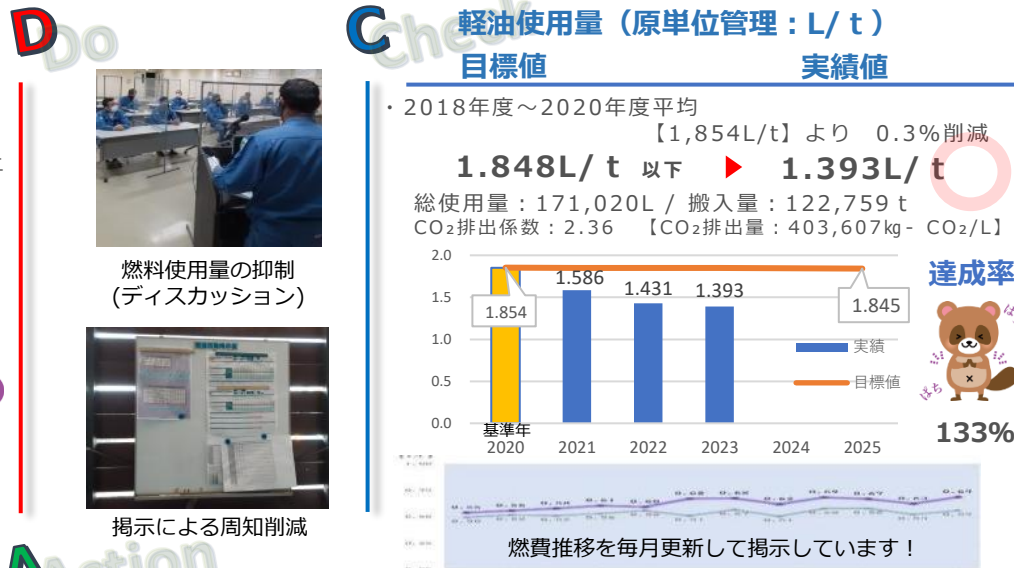
【RAC事業所】業務一課  
軽油使用量の削減

**P** 環境経営目標  
軽油使用車両の経済的運転により、  
軽油使用量を削減し二酸化炭素排出量を削減する

重機の燃料使用量の確認と記録を行い、掲示で周知する

適正な場所での荷降ろしを行う

M&J破砕機の燃料使用量と稼働時間の記録を行う



【担当者コメント】

【達成要因】

今回はM&J破砕機の運用が大きな変化と思います。どのような物が破碎できるのかを検証し、搬入車両の誘導を行い、グループの搬出状況によって破碎物の変更を行うなど試行錯誤したことにより、一年を通して形になってきました。また、重機の乗り方でアクセルを吹かしすぎたりする事が無くなった事など燃料使用量の削減を意識していると感じます。

【所属長コメント】

2023年度の燃料使用量が達成できたのは、各オペレーターに無駄のないアクセルワークの教育が行き届いた結果であると思います。来年も引き続き教育を行い達成に向けて頑張ってください。また、M&J破砕機が本格稼働しています。投入物の検証も行い方向性は決まってきました。今後の課題はM&J破砕機のメンテナンスをしっかり行いエンジンなどに負荷が掛からないようにして下さい。

2024年度の計画 **P** へ

2023年度の実績項目を継続して行う。

## 【RAC事業所】業務一課・保全 電気使用量の削減

### 環境経営目標

電気使用量削減により、二酸化炭素排出量を削減する

1次手選別ライン照明LED30カ所交換

電気使用量の見える化を図り、従業員の節電等の意識向上を行う

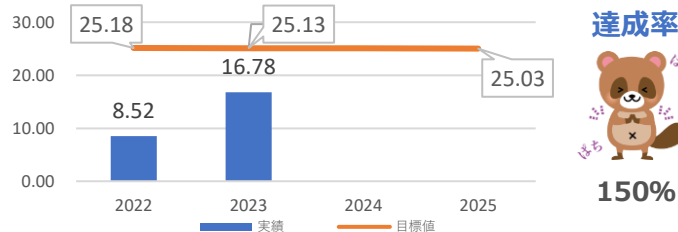
不要な設備、照明をこまめにOFF

火災復旧後のプラント使用電力量を調査

### 電気使用量（原単位管理：kWh/t）

目標値 実績値

・2019年度実績【25.23kWh/t】より 0.4%削減  
**25.13 kWh/t 以下 ▶ 16.78 kWh/t**  
 使用電力量：1,753,888kWh / 廃棄物処理量：104,515 t  
 CO<sub>2</sub>排出係数：0.334 【CO<sub>2</sub>排出量：585,799kg-CO<sub>2</sub>/L】



LED化



見える化

### 【達成要因】

2021年7月よりプラント改修工事が始まり、2022年度からは新たに目標値を設定し運用を開始しました。今期は改修工事を終え、プラントの本格稼働が始まり電気使用量も変わってきていますが、目標値は達成できます。水銀灯からLEDへの交換が1次手選別で30個、2次手選別で36個となっていますので、LED化による使用電力削減に繋がると考えられます。

### 【所属長コメント】

今期はプラント復旧後の実際の電気使用量の算出を図るデータ解析を実施する取組としていました。改造更新された本体プラントと新規で稼働が始まった破碎ラインが全体処理量へ及ぼす影響を参考とし、新しい処理体制性の変更を安定されれば、今後の電気使用が割り出せます。これにより、来期の環境経営計画では実態に沿う指標を定めた目標値で進めて下さい。各種作業内容の変更や時間の削減は、残存する問題を改善すればエネルギーの削減に繋げることが可能なので、効果的機器への更新も実施しながらの作業改善や処理物の変更など、効果のある工夫を追加して下さい。

### 2024年度の計画

LED交換を終了し、PPAによる太陽光発電の進捗確認を追加とし、2023年度の取組項目を継続して行う

## 【BE事業所】総務課 ガソリン使用量の削減

### 環境経営目標

ガソリン車の経済的運転により、二酸化炭素排出量を削減する

給油量、走行距離を記録し燃料消費データを蓄積し、掲示・回覧する

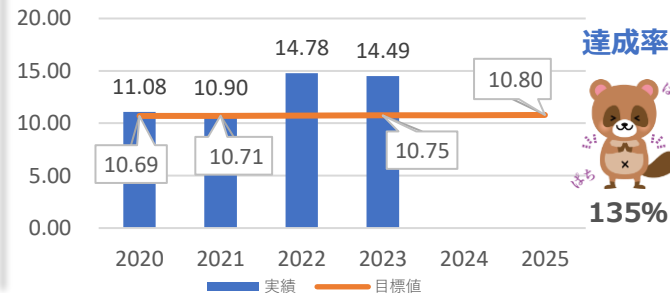
5,000km毎にオイル交換（10,000km毎にエレメント交換）を徹底する

エコドライブ教育を実施する

### ガソリン使用量（原単位管理：km/L）

目標値 実績値

・2017～2019年平均燃費【10.69km/L】より 0.6%向上  
**10.75km/L 以上 ▶ 14.49km/L**  
 走行距離：7,114km / 総使用量：491L  
 CO<sub>2</sub>排出係数：2.32  
 【CO<sub>2</sub>排出量：1139.1kg-CO<sub>2</sub>/L】



オイル交換

### 【担当者コメント】

### 【達成要因】

2022年度に引き続き、給油量、走行距離を記録し、従業員の意識を高めていけたと思います。給油のタイミングなども年間を通して効率よく行え、前年度よりも月単位での評価の〇が増え、全体的に意識レベルが上がったと考えています。目標値も大きく上回っていますので、次年度も継続できるようにしていきます。

### 【所属長コメント】

前年度は給油のタイミングのずれなどで未達の月が複数回ありましたが、今年度は意識して取組を行っており、今年度後半からは意識が向上し未達成の月が無かったことは評価します。会議やイベントなどの行事が増えてきています。他事業所との乗り合いなど、DINS関西全体で使用頻度を減らす取組を継続して下さい。

### 2024年度の計画

2023年度の取組項目を継続して行う

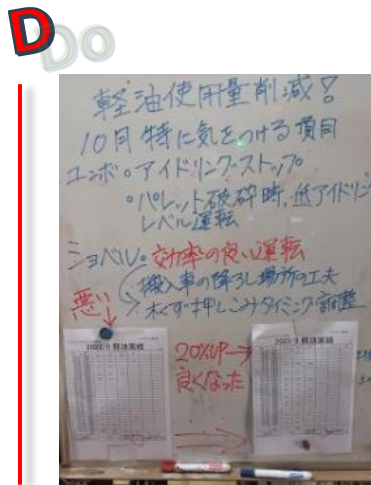


## 【BE事業所】チップ製造課 軽油使用量の削減

### 環境経営目標

**P** Plan 軽油使用車両の経済的運転により、  
軽油使用量を削減し二酸化炭素排出量を削減する

エンジン回転数を必要以上に上げないことで燃費向上に努める  
運転状況等の見える化を行い、エコ運転を促す



掲示板による周知

### C Check 軽油使用量（原単位管理：L/t）

| 目標値         | 実績       |
|-------------|----------|
| 0.966L/t 以下 | 0.810L/t |

・2019年度実績【0.970L/t】より 0.4%削減  
給油量：23282.7L / 搬入量：228747.0L  
CO<sub>2</sub>排出係数：2.32  
【CO<sub>2</sub>排出量：54015.9kg - CO<sub>2</sub>/L】

達成率



119%

### 【担当者コメント】

#### 【達成要因】

今期は達成率120%が平均値でムラがありました。考えられる原因はパレット比率の増加、効率的な物量調整不足、オペレーターの一時的な技量低下と推測します。2024年度も今以上の軽油価格高騰が予想され、より一層の効率化が求められますが引き続きこれらの課題を一つずつ対応して来期も目標達成に向けて頑張っていきます。

### 【所属長コメント】

今期はチップ製造課全員が努力し軽油使用量削減の意識を持った結果、未達成月が1回だけしかなく、ほぼ達成できており大いに評価ができます。来期は新たな削減方法など思案し、引き続き二酸化炭素排出量削減を推進して下さい。

### 2024年度の計画 Pへ

適正な位置で荷下ろしを行い重機の無駄な動きを無くすを追加し、2023年度の実績項目を継続して行う

## 【BE事業所】総務課 使用電力量の削減

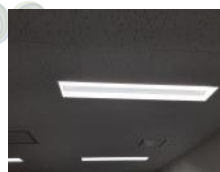
### 環境経営目標

**P** Plan 電気使用量削減により、二酸化炭素排出量を削減する

省エネ推進

電気使用量の見える化を図り、従業員の節電等の意識向上を行う  
省エネ法定期報告書、中長期計画提出

**D** Do



照明のLED化



スチームトラップ更新



保温更新

達成率



99.5%

**C** Check

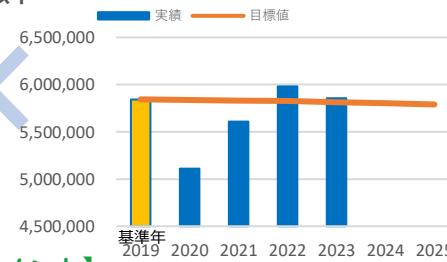
### 電気使用量（総量管理：kWh）

・2019年度実績【5,843,390kWh】より 0.5%削減

目標値 5,814,173kWh 以下

実績値 5,855,562kWh

CO<sub>2</sub>排出係数：0.334  
【CO<sub>2</sub>排出量：1,955,758kg - CO<sub>2</sub>/L】



### 【担当者コメント】

#### 【未達成要因】

使用電力量が増えています。原因は焼却設備のバグフィルター目詰まりなどにより送風機の電力使用量が増えているもの、また実証実験プラント用に工業用水ポンプを1台多く稼働させていたことが考えられます。朝礼などで省エネの呼び掛けをするようにします。

### 【所属長コメント】

朝礼、定期的なパトロールなどで電気の消し忘れなどが無いか意識付けを継続して行うこと。LED化の案件が終わり新たな省エネ案が出にくくなっていますが、技術部が主催しているエネルギー委員会を上手く活用するようにして下さい。

### 2024年度の計画 Pへ

2023年度の実績項目を継続して行う

## 【GA関西】 軽油使用量の削減

### 環境経営目標

軽油使用重機の経済的運転により

軽油使用量を削減し、二酸化炭素排出量を削減する

適切な作業、操作を行い燃料使用量を抑制する

燃料使用量を重機オペレーターに周知し削減を意識させる

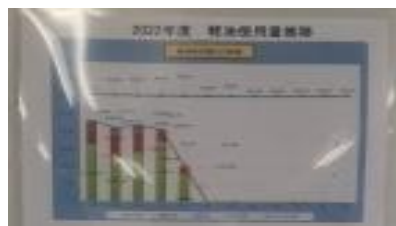
必要に応じてエコノミーモードを使用し、燃料使用量を削減する



適切な作業操作



工コ運転教育



掲示による使用量の見える化

### C Check 軽油使用量（原単位管理：L/t）

目標値 実績

・2021年度実績

【1.812L/t】より1.0%削減

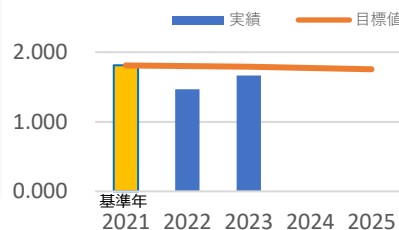
1.794L/t 以下 ▶ 1.667 L/t

給油量：23,581L / 搬出量：14,144t

CO<sub>2</sub>排出係数：2.36

【CO<sub>2</sub>排出量：55651.2kg - CO<sub>2</sub>/L】

達成率



105%

## 【GA関西】 使用電力量削減

### 環境経営目標

電気使用量削減により、二酸化炭素排出量を削減する

効率的なプラントの稼働を行い使用量を削減する

不要な設備、照明をこまめにOFF



効率的なプラントの稼働



こまめな照明OFF

### C Check 使用電力量の削減（原単位管理：kWh/t）

目標値 実績

・2023年度4月～6月実績平均値

【49.80kWh/t】より0.1%削減

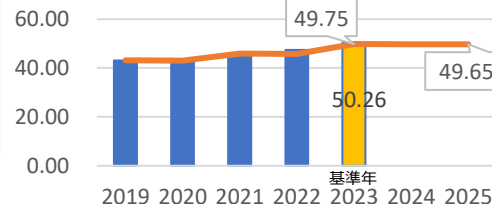
49.75 kWh/t 以下 ▶ 50.26kWh/t

使用量電力量：710,900 / 搬出量：14144.2t

CO<sub>2</sub>排出係数：0.334

【CO<sub>2</sub>排出量：237440.6kg - CO<sub>2</sub>/L】

■ 実績 ■ 目標値



達成率



99%

### 【担当者コメント】

【達成要因】

軽油使用量の原単位は搬出量と反比例する。各重機の動作効率化を各員意識し、重点課題である油圧ショベルによる原料の細粒化を実施出来ました。下期から搬出量は改善傾向となっているので来期も継続し目標達成を目指す。

### 【所属長コメント】

軽油使用量の原単位は搬出量と反比例することについて、具体的にどういった行動をするべきかをGA関西関係者は理解して日々の業務を実施して下さい。数値入力をして数値に対しての考察、検証を行う事で実務内容を改善することが求められます。軽油使用量原単位に重要な投入時の石膏粒度は最適化できつつありますので、次の段階として供給機の設定見直しを行います。処理工程において入り口側、機械側の調整を行う事で目標達成を目指します。

### 2024年度の計画 Pへ

2023年度の実績項目を継続して行う

### D Do

【未達成要因】

電気使用量の原単位は搬出量と反比例する。上期に目標処理量を下回ったため電気目標値未達のため目標値見直しを実施。下期から搬出量は改善傾向となっているので来期も継続し目標達成を目指す。

### 【所属長コメント】

電気使用量の原単位は軽油使用量の削減と同様に、処理量と反比例しています。GA関係者は具体的にどういった行動をするべきか理解して、日々の業務を実施して下さい。電力使用量の削減として篩機に対するエアブローの常時使用を見直し、改善を実施予定です。

### 2024年度の計画 Pへ

時間あたり5.3/tの処理量を目標追加し、2023年度の実績項目を継続して行う

【GE事業所】サーマルリサイクル課  
上水使用量削減

P  
環境経営目標

上水の使用量を削減する

浴槽にタイマースイッチを運用し、湯張りの際にあふれ出す水をなくす  
場内入場者数を記録し、利用に関わる傾向を調査する

水洗トイレのタンク内フロートスイッチの貯水レベルを下げ  
1回の使用量を減らし、継続的に実施する

浴槽のシャワー元栓を締め、給水量を抑制し、継続的に実施する

上水使用量増加の原因を追究し、対策を講じる

D  
C  
上水使用量（総量管理：m3）



タイマースイッチ



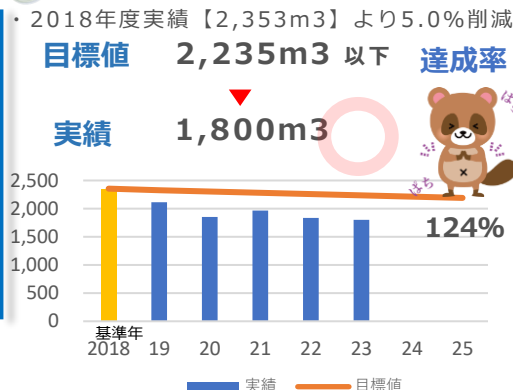
節水掲示



追い炊き禁止



保温用蓋



【担当者コメント】

【達成要因】

風呂利用に関しては、掲示物や節水の呼び掛けにより全体の意識が高まり、自然と節水するようになってきました。ボイラー水で使用する軟化器の排水量も毎日点検を行い管理できていました。風呂利用者数も定修月などで多い月と少ない月の上下差がありましたが、利用に対するルールを守ってくれていましたので、1年間を通してすべて達成できております。

【所属長コメント】

復水器の熱交換低下、スチームトラップなどの動作不備で復水回収量は著しく変わっていきます。日常の点検より異常個所を見極めて報連相していることで、周辺機器の早目の清掃・交換を実施しており、高い復水回収率をキープ出来ていることも上水使用量削減に繋がっています。引き続き計画に基づいた運用を進めてください。

2024年度の計画 P へ

2023年度の実行項目を継続して行う

【GE事業所】サーマルリサイクル課  
工業用水使用量削減

P  
環境経営目標

工業用水の使用量を削減する

エ水タンクの状況に応じた受水量の調整及び  
オーバーフローの有無を目視で確認する

エ水配管の流量計をもとに、使用量の把握に努める。  
また、雨水・再利用水の有効活用を継続する

ボイラー熱効率落とさないよう維持し、ガス冷却塔への噴霧量を抑制する

廃液処理の促進及び、脱水施設の再利用水の活用を促進する

D  
C  
工業用水使用量（総量管理：m3）



工業用水タンク



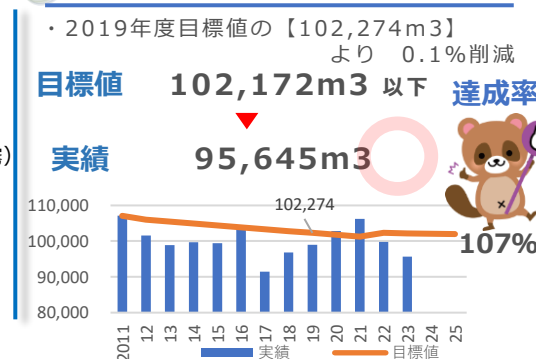
飛散防止措置（エ水噴霧）



再利用水の有効活用



コンテナ清掃



【担当者コメント】

【達成要因】

2021年度までの工業用水の目標値は、目標値設定時より焼却炉の稼働日数を伸ばしており必然的に超過する状況だったため、再度、目標値の見直しを行い2019年度の目標値より再スタートしました。年間を通して未達成が2か月間のみで未達成理由も定修作業によるものと稼働日数の増加によるものだったので、来期も引き続き使用量削減努めます。稼働日数につきましては、稼働予定日数をプラスにできている月が多いので、来期もトラブルなど、機器の異常を早期発見し立ち下げが無い様に努めます。

【所属長コメント】

ボイラー熱効率が下がることで、あと段階になるガス冷却塔の冷却水量が著しく増えていきます。いかにボイラー熱効率を延命させるかがカギになりますので、ボイラーの運用管理を見直して下さい。また引き続きトラブルについても、早期発見や修繕を行い立ち下げないように進めてください。

2024年度の計画 P へ

2023年度の実行項目を継続して行う



【RAC事業所】総務課  
上水使用量削減

環境経営目標

上水の使用量を削減する

水使用量の目安を掲示する

使用別使用量の掲示

節水シャワーヘッド・トイレ節水器具を設置する

消火訓練の回数を把握する

Check 上水使用量（原単位管理：m3/人）

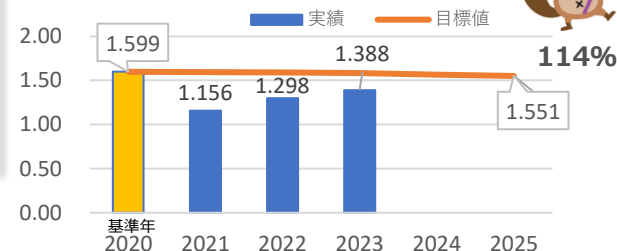
・2020年度実績【1.599m3/人】より 1.0%削減

目標値 1.583 m3/人 以下

実績 1.388 m3/人

使用量：1,369m<sup>3</sup> /  
従業員数：986名(年間累計)

達成率



【担当者コメント】

【達成要因】

今期は6月に屋内外消火設備の漏水があり、使用量が異常に増えましたが、8月以降は従業員全員が節水意識をもって取り組んでくれたおかげで、今期の目標を達成することができました。来期は蛇口の閉め忘れ・節水啓発ポスター等を新しくして従業員全員の節水意識の向上に努めたいと思います。

【所属長コメント】

期前半においての急な使用量増加については、速やかな調査とその後の適切な対応で最小限に収めることが出来ました。またそこから節水意識もさらに高まり目標達成に繋がりました。引き続き従業員への周知・啓蒙をお願いし、また工事業差への教育も実施して下さい。

2024年度の計画 Pへ

蛇口閉め忘れ・節水啓発ポスター等を新しくして注意喚起、上水メーターの確認の2項目を追加及び変更し、2023年度の取組項目を継続して行う

【RAC事業所】業務一課  
工業用水使用量削減

環境経営目標

工業用水の使用量を削減する

雨水貯留タンクで12m<sup>3</sup>分を散水に活用する

散水設備の定期メンテナンスを行う

工業用水の蛇口の閉め忘れの注意喚起及び掲示を行う

Check 工業水使用量（原単位管理：L/t）

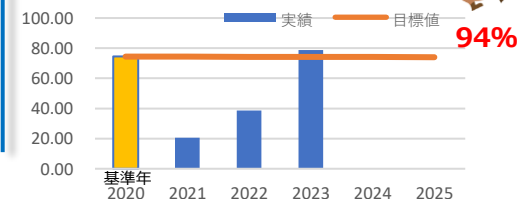
2020年度実績【74.459L/t】より 0.3%削減

目標値 74.24L/t 以下

達成率

実績 78.75L/t

使用量：9,668m<sup>3</sup> /  
搬入量(処理量)：122,758 t



雨水貯留タンク 散水設備の活用



掲示物による実績周知

【担当者コメント】

【未達成要因】

今期は新しく増設した散水設備・消火用設備・破砕機の工業用水使用により、使用量がかかなり増加しています。業務上必要であることから致し方ないと思われまます。その中でも基本的な蛇口の閉め忘れなどは無かったことから従業員の意識が変化してきていますので、今後も継続していきたいと思ひます。

【所属長コメント】

2023年度はエ水使用量が大幅に増加した。原因として既存本体プラント熱検知消火設備及びM&J破砕機粉塵抑制散水設備を増設したことが主な原因で、夏季の屋上散水も原因の一つです。上記内容は必要不可欠なもので使用量削減は難しいですが、まずは使用量の多い箇所を特定する為に各散水設備毎に流量計を取付け細かくチェックすること。また消火設備稼働する要因としてはリチウムイオン電池の混入によるものが主ななので破砕機に混入しないように選別強化をしてください。また、リチウムイオン電池の危険性についての教育も検討し次年度の施策を立てて下さい。

2024年度の計画 Pへ

MJ破砕機での使用量の把握をする項目を追加し、2023年度の取組項目を継続して行う

## 【BE事業所】エタノール課 上水使用量削減

### P Plan 環境経営目標

#### 上水の使用量を削減する

蛇口閉め忘れ・節水啓発ポスター・使用量の見える化で注意喚起

工水・再利用水を優先して使用する

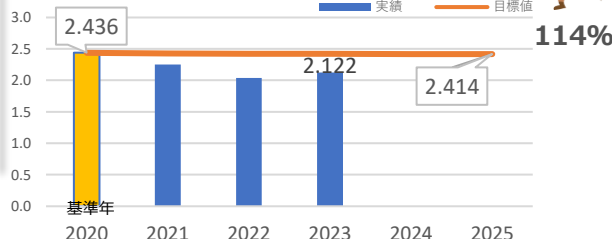
手洗い蛇口等に節水ノズルを取付ける

### C Check 上水使用量（原単位管理：m3/人）

・2020年度実績【2.436m3/人】より 0.7%削減

目標値 2.419 m3/人 以下 達成率  
実績 2.122 m3/人

使用量：751m<sup>3</sup> / 従業員数：354人（年間累計）



#### 【担当者コメント】

##### 【達成要因】

全体的に使用量が少なくなっています。今期に取り付けた節水ノズルについても効果は出ているように感じます。閉め忘れなども減り日々節水の意識を持って使用してくれていますので、啓発を継続するとともに新たに改善や取組により削減できる所があれば積極的に取り入れたいと思います。

#### 【所属長コメント】

節水を呼び掛ける表示物の色落ちや剥がれがあったので定期的にチェックを行い対応して下さい。表示物のデザイン変更などを行うことで目につきやすいのでは？と感じたので来期に検討をするようにお願いします。

### 2024年度の計画 P へ

使用量の掲示の項目追加を行い、2023年度を取組項目を継続して行う

## 【BE事業所】エタノール課 工業用水使用量削減

### P Plan 環境経営目標

#### 工業用水の使用量を削減する

再利用水を優先的に使用し、工業用水の使用量を削減する

バイオエタノール事業所の冷却塔入口ラインの流量計の維持管理

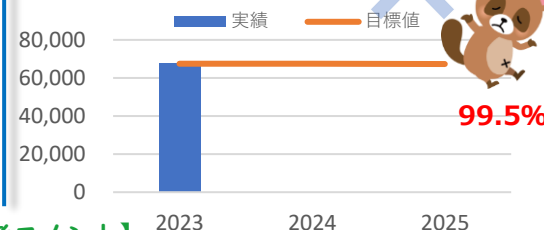
木くずヤード散水に高度処理水を使用し、工水使用量を削減する

雨水タンクの水を花壇の水やりに使用し、工水使用量を削減する

### C Check 工業水使用量（総量管理：m3）

・2017年～2019年度平均【68,082m3】より0.8%削減

目標値 67,537m3/t 以下 達成率  
実績 67,853 m3/t



#### 【担当者コメント】

##### 【未達成要因】

基準年と比較して総使用量は約300m<sup>3</sup>増えています。製品廃棄物搬入量増加により、濃縮設備運転時間が増え、工水使用量も増えていますが、冷却水が漏れこんでいたという事案があり、その点でも使用量は増えていました。3月の定期修繕で復旧しましたので、来年度以降に数字に表れてくれると思います。トラブルや設備以外では適正に使用できていますが、木くず搬入量不足による設備停止も今期に数回ありましたので、単に総使用量で判断することは難しいかもしれませんし、合っていないかもしれません。いい比較の仕方をもさくしつつ、節水啓発を継続していきます。

#### 【所属長コメント】

設備の稼働状況による使用量の変化、経年劣化による設備の不具合での使用量の増加と原因が究明出来ているので今後の各設備毎の使用量の把握、重要設備の予防保全を検討し、使用量削減に繋げて下さい。

### 2024年度の計画 P へ

冷却塔入口ラインの流量計の維持管理を削除し、木くずヤード散水に高度処理水を使用する項目を追加し、2023年度を取組項目を継続して行う

【GE事業所】EA21委員会GE事務局  
事業系一般廃棄物の削減

P 環境経営目標

事業系一般廃棄物の排出量を抑制・削減する

グループウェアを活用し、ペーパーレス会議・教育を実施し、用紙の使用量の分析を行う。

可燃物①、可燃物②、不燃物に分別する

分別調査の結果と重量の動向を周知する

マイ箸及び再生利用できる食器を推進する

文具用品をリユースする

D



分別ごみ箱 分別徹底表示

C 事業系一般廃棄物削減（総量管理：kg）

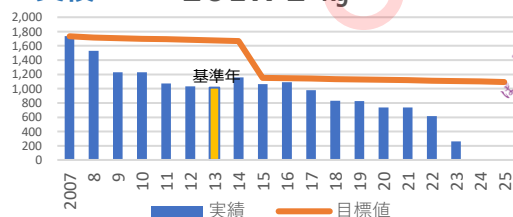
2014年度実績【1158.2kg】より 4.5%削減

目標値 1106.1 kg以下

実績 261.72 kg

達成率

423%



【担当者コメント】

【達成要因】

2007年から取組をスタート。ごみ減量の意識が高まるとともに、目標値を大きく上回る実績となり乖離が大きくなり、2014年度の実績を基に目標値を更に厳しくし再スタートを切る形を取りました。今年度も分別調査の強化・呼びかけにより目標が達成となりましたが、目標値を大幅に達成していますので、逆に記載漏れなども無いかなどのチェックを行いながら次年度の取組を前に進めたいと思います。

(可燃物①…紙類・プラスチック類 / 可燃物②…生ごみ・その他可燃物)

【所属長コメント】

ゴミ分別及びコピー使用枚数削減について大幅に達成出来ていることは全員の意識向上の成果が現れていると評価できます。今後についても大幅に削減するのは難しいですが、引き続き意識を高く保ち環境活動を継続してもらいたい。

2024年度の計画 P へ

2023年度の取組項目を継続して行う

【GE事業所】マテリアルリサイクル課  
リサイクル率の向上

P 環境経営目標

リサイクル率を向上し、廃棄物排出量を抑制する

リサイクル率を向上し、廃棄物排出量を抑制する

新たなリサイクル資源発掘の為の搬入物の分析評価を行う

リサイクル率向上に繋げるためのプラント改善を検討・実施する

D



手選別ライン



教育

C リサイクル率（原単位管理：%）

・2012年度目標値【70.0%】より 11.0%向上

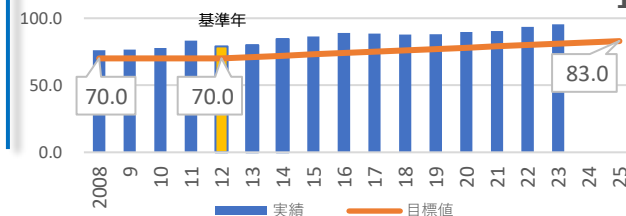
目標値 81.0 %以上

実績 95.4%

リサイクル量：52,415 t / 搬入量：54,918 t

達成率

118%



【担当者コメント】

【達成要因】

2008年度から取組を開始し、2012年度までの5年間は70%以上維持を目標としていました。2013年度以降はより厳しい目標値の設定を行い、1%/年の向上を加えて再スタート。焼却炉の安定運転と焼却灰のリサイクル処理により、サーマルリサイクル率が高い値で推移しました。今年度は全体リサイクル率が高く維持できました。この背景には埋め立て処分場の搬入物が減った事により、マテリアルリサイクル率が高くなったことがあります。また、廃棄物の形状や性質を見極めて効率よく処理することでリサイクル率向上に繋げています。

【所属長コメント】

搬入物の質が変わってきていることもありますが、営業や搬出先などの関係各所とこまめな連携をしたことや、個々に従業員の選別能力がついてきたことにより、リサイクル率が上がってきています。さらに教育や関係各所との連携を深め、回収率だけでなく回収物性を広げることに繋げてください。

2024年度の計画 P へ

2023年度の取組項目を継続して行う



【RAC事業所】総務課  
事業系一般廃棄物の削減

P Plan  
環境経営目標

事業系一般廃棄物の排出量を抑制・削減する

新規入場者への分別教育を実施する

裏紙利用の促進、電子化の推進

一般廃棄物の分別を徹底する

最新の法令・知識を取得し情報の共有化を図る

D Do  
C Check  
事業系一般廃棄物削減（原単位管理：kg/人）



分別ごみ箱 分別徹底表示



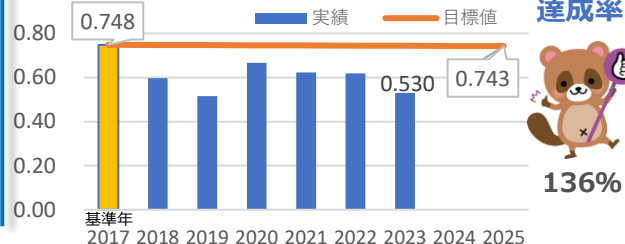
裏紙利用の推進

目標値 実績

・2017年度実績【0.730kg/人】より 1.0%削減

0.722 kg/人以下 ▶ 0.530 kg/人

排出量：443kg / 従業員数：837人（年間累計人数）



達成率 136%

【担当者コメント】

【達成要因】

日頃から社員の皆様には、ごみの削減や分別を意識しつつ取組をしていただいています。今後も引き続きごみ量が減少していくよう、改善を考えていきたいと思ひます。また、令和6年1月1日より紙類の排出ルールが変わりましたので、リサイクル可能な紙類について、出し方の基本ルール等を掲示し周知していきます。

【所属長コメント】

日頃からのイラストを使用した周知活動などの強化により、目標を達成することが出来ました。今後も引き続き従業員の意識向上のため啓蒙や周知をお願いしゴミ削減に繋げていきましょう。

2024年度の計画 Pへ

2023年度の実績項目を継続して行う

【RAC事業所】業務一課  
リサイクル率の向上

P Plan  
環境経営目標

リサイクル率を向上し、廃棄物発生量を抑制する

木くずを毎月289t排出する

石膏ボードを毎月163t抽出する

コンクリートがらを毎月138t抽出する

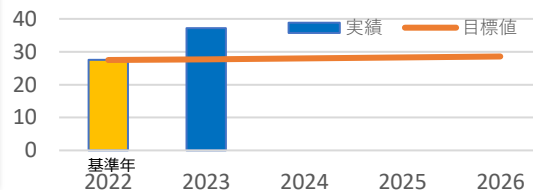
D Do  
C Check  
リサイクル率（原単位管理：%）

目標値 実績

・2022年度実績【27.5%】より 1.0%向上

27.7%以上 ▶ 37.2%

搬出量：7104,526 t / 埋立量：65,617 t



達成率



134%

【担当者コメント】

【達成要因】

一年を通して本活動に携わっていく中で、今まで見ていなかった事や新たな気付き等を含め、多角的な視点を養う事が出来ました。また、目標達成を目指す過程で現実的な手段を講じてもなかなか良い結果に繋がらないこともありました。その時々事業所の状況や突発的な搬出量の増加もあり、1年を通して急激にリサイクル率が乱高下する内容となりました。理想的な右肩上がりの向上にはならず、改めてリサイクル率向上の難しさを痛感することとなりました。良かった月の数値に一喜一憂する事無く長期的な目線で一歩ずつ地に足を着けた地道な努力の積み重ねが重要であると感じ、次年度からはその点も踏まえ目標に受かって粛々と事にあたっていきたいと思ひます。

【所属長コメント】

2023年度は目標値の見直しを行い、プラントも本格稼働した中での活動となりました。木くずの目標の未達成があり、課題が残る部分もありつつ全体を通して目標を達成でき、来期に向けて堅実な実績作りと更なる目標設定の向上へと繋がりました。また、現場の方々への活動の成果を労い、来期の更なる飛躍を期待しています。

2024年度の計画 Pへ

毎月進捗状況の報告を行い周知する項目を追加し、各目標のt数を向上させ、2023年度の実績項目を継続して行う

【BE事業所】総務課  
事業系一般廃棄物の削減

P

環境経営目標

事業系一般廃棄物の排出量を抑制・削減する

新規入場者への分別教育を実施する

裏紙利用の促進、電子化の推進

一般廃棄物の分別を徹底する

最新の法令・知識を取得し情報の共有を図る

D



プラスチック分別ルールの徹底



分別状況

C

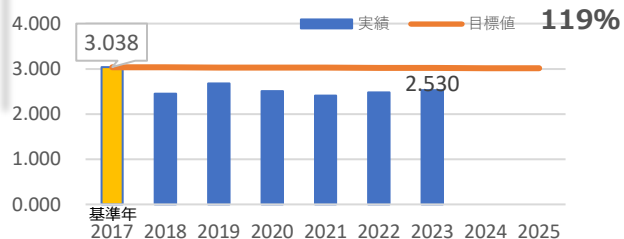
事業系一般廃棄物削減（原単位管理：kg/人）

・2017年度実績【3.038kg/人】より 0.6%削減

目標値 3.020 kg/人以下 達成率

実績 2.530 kg/人

排出量：868kg / 従業員数：343人（年間累計人数）



【担当者コメント】

【達成要因】

ゴミの分別状況、裏紙の使用状況、有価物の回収状況を確認しました。特に問題はありませんでした。ごみ袋の使用量削減のため、ペットボトルやアルミ缶を潰してリサイクルボックスに投入するように呼び掛けました。今後も取組を継続させたいと思います。

【所属長コメント】

一般廃棄物削減は全員参加の取組なので、朝礼などでも一般廃棄物削減と適正な分別の呼び掛けをお願いします。引き続き、新規入場者が入ってこられた時はごみの分別方法も忘れずに教育する様にお願いします。

2024年度の計画 P へ

2023年度を取組項目を継続して行う

【BE事業所】エタノール課  
リサイクル率の向上

P

環境経営目標

リサイクル率を維持し、廃棄物排出量を抑制する

焼却設備の「燃え殻の発生率」を10%以下に抑える

D



燃え殻

C

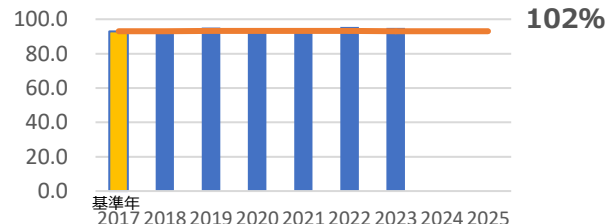
リサイクル率（原単位管理：%）

・維持管理評価 2017年度実績 93.0% ±2%維持

管理値 92% ~ 94%

実績 95.0%

埋立量：1,433 t / 搬入量：28,874 t



【担当者コメント】

【達成要因】

2023年度も炉内温度820度以上、排ガス4項目自主基準値未滿で達成できています。チップ製造課では破砕時のミキシングにより含水率の安定化をはかり、サンプルを採取し含水を測定し、状況に応じた運転を行っています。搬入量や含水率にばらつきがありますが、ミキシングと運転管理により適正に処理出来ています。自主基準値を遵守し燃え殻発生率を抑え減容に努めていきます。

【所属長コメント】

長年の啓蒙活動の結果、全員が燃焼状況を意識した運転を行ってくれています。引き続き、新しく入った社員にも適時教育を行い意識レベルの向上を図って下さい。

2024年度の計画 P へ

2023年度を取組項目を継続して行う

廃棄物排出量の削減

A

A

【GA関西】  
事業系一般廃棄物の削減

P 環境経営目標

事業系一般廃棄物の排出量を抑制・削減する

分別の徹底

裏紙利用、電子化の推進

D 事業系一般廃棄物削減（原単位管理：kg/人）

・2018年度実績【0.408kg/人】より 1.0%削減

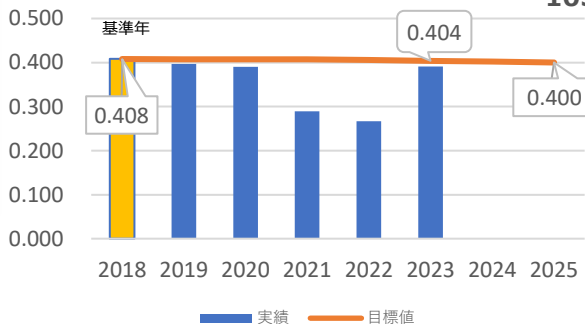
目標値 0.404kg/人以下 達成率

実績 0.391kg/人

排出量：18.7kg / 従業員数：70人（年間累計人数）



103%



グリーン購入



分別の徹底



裏紙の利用

A Action

【担当者コメント】

例年通り目標達成となりましたが、人員が少ないからと過信せずと分別と裏紙の使用を継続し来期も目標達成を目指します。

【所属長コメント】

GA関西の人員は少人数のため目標が達成し易い環境ですが削減意識が薄れることで目標未達となる可能性があります。引き続き分別の徹底を継続し目標を達成を目指してください。

2024年度の計画 P へ

2023年度の実績項目を継続して行う

【GE事業所】総務課・計量課  
グリーン購入の推進

P 環境経営目標

グリーン購入を推進し、省資源に努める

環境に配慮した事務用品を購入する

プリンター車止め等は、再生加工製品を使用する

重機、設備、電気機器等グリーン購入法に基づいた物を積極的に使用する

水銀使用製品の購入を控える

D グリーン購入率（原単位管理：%）

・2010年度実績【34.0%】より 13%向上

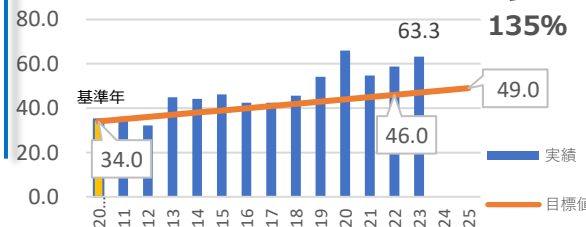
目標値 47.0%以上 達成率

実績 63.3%

物品購入数：383個 / 対象商品：225個



135%



廃プラスチック  
再生加工製品：プリンター・車止め

A Action

【担当者コメント】

【達成要因】

昨年より物品購入数は増加したものの、グリーン購入率は大きく伸ばすことができました。購入品選定の意識も高まっており、購入品のチェック強化の成果が出ていると思います。今後も購入時のチェックを行い、意識向上と無駄な購入の削減に努めていきます。

【所属長コメント】

対象商品の選定、購入も浸透しており、目標も大きく達成できています。引き続き呼び掛けをお願いします。グリーン購入以外の環境配慮商品も多くあります。また、サステナブルラリーの項目にも「エシカル商品」や「認証マーク付き商品」購入の項目があります。それらを含めて更なる意識啓発を図っていきましょう。

2024年度の計画 P へ

2023年度の実績項目を継続して行う



【GE事業所】 サーマルリサイクル課  
化学物質使用量の把握

【BE事業所】 エタノール課  
化学物質使用量の把握

**P** 環境経営目標  
化学物質の使用量を把握する

**P** 環境経営目標  
化学物質の使用量を把握し、適正な使用及び管理に努める

PRTR法にて、届出が必要な物質の使用量と移動量の把握

日常点検記録の実施

その他の化学物質の使用量の把握

ボイラー水の水質管理

SDSの一覧表を更新する

使用量の把握

**D**

**C**



化学物質の在庫確認

目標 実績  
化学物質使用量の把握 ▶ 順守



薬品タンクの確認

達成率



100%

**A**

【担当者コメント】

【達成要因】

日報、月報と現場点検で使用量のデータ取りを行って把握をしていました。2024年3月に2号炉の押し込み送風機をINV制御に切り替え総排ガス量の動向を監視する必要があります。

【所属長コメント】

2023年4月より化学物質のリスクアセスメント運用が始まっています。現在使用している薬品については、今まで以上に使用量や保管管理に注意すること、新しく薬品を購入する場合はSDSを入手の上、リスクを把握して取り扱う事が重要となりますので、忘れないように取り扱いを進めて下さい。

2024年度の計画 **P** へ

2023年度の実行項目を継続して行う

**D**

**C**



日常点検記録



ボイラー

目標 実績  
化学物質使用量の把握 ▶ 順守



薬品保管庫

達成率



100%

**A**

【担当者コメント】

【達成要因】

薬品に関しては時々の状況で使用量が変わりますが、適正に使用できています。日々の点検を怠らず引き続き適正管理、適正使用に努めます。ボイラー水に関しては、水質悪化の原因が期末あたりに分かり復旧しています。水質結果を注視し変化があった時には早期に対応できるように努めます。

【所属長コメント】

設備の稼働状況に見合った管理をしてくれています。経年劣化による不具合が発生していますが、原因を究明し適切に対応をしています。今後も継続し設備の安定稼働に繋げて下さい。

2024年度の計画 **P** へ

2023年度の実行項目を継続して行う

【GE事業所】サーマルリサイクル課  
排ガス自主基準値の順守

**P** 環境経営目標  
排ガスの監視を行い、自主基準値を順守する  
【測定4項目（Nox、SO<sub>2</sub>、CO、HCl）の1日あたりの自主基準値を順守】

搬入物の処理計画を立て、適正な処理を行う

燃焼温度の自主基準値を順守する

分析計による排ガスの動向を管理し、異常に対し迅速に対応、復旧を行う

テレメーター設置によるリアルタイムな排ガス濃度データを堺市に送信する

DCS監視マニュアルを整理する

**D** Do **C** Check **A** Action

| 排ガス排出基準                   |                           |                           |
|---------------------------|---------------------------|---------------------------|
|                           | 堺市                        | GE自主基準値                   |
| NOx(O <sub>2</sub> 12%換算) | 50ppm                     | 45ppm                     |
| SOx(O <sub>2</sub> 12%換算) | 55ppm                     | 50ppm                     |
| HCl(O <sub>2</sub> 12%換算) | 65ppm                     | 60ppm                     |
| CO(O <sub>2</sub> 12%換算)  | 100ppm                    | 90ppm                     |
| 水銀                        | 0.014mg/Nm <sup>3</sup>   | 0.014mg/Nm <sup>3</sup>   |
| ダイオキシン類                   | 0.1ng-TEQ/Nm <sup>3</sup> | 0.1ng-TEQ/Nm <sup>3</sup> |
| ばいじん                      | 0.04g/Nm <sup>3</sup>     | 0.04g/Nm <sup>3</sup>     |

| 項目          | 廃掃法施行規則 | 自主管理値  |
|-------------|---------|--------|
| 燃焼ガス温度      | 800℃以上  | 830℃以上 |
| 燃焼ガス温度(PCB) | 850℃以上  | 850℃以上 |

排ガス及び温度の管理値の表示

**C** 目標  
超過件数1回以内/月 ▶ **順守**

**D** 実績  
達成率 100%



テレメーターシステム

**A** Action

【担当者コメント】

【達成要因】  
年間を通して排ガス超過が増加傾向にあった。特に燃焼不良が原因によるCO値超過が目立ち、CO抑制方法も含め燃焼不良に陥る前段での判断ミスが多い結果となった。光化学スモッグ発生時の対応については問題なく行っていたので来期は排ガス超過削減に向けて個々の運転スキル向上を念頭に経験の浅い人間への教育体制の改善が必要と感じます。

【所属長コメント】  
プラント管理における法令順守については、厳しい自主基準を設けて対応しているため、高度な運転技術を求められています。個々の実力に左右される運用ではなく、スキル教育を中心とした定期的な教育を行い、全員が同じレベルで対応できるように進めてください。教育課程で未熟者が中央操作室に座る際には、上位者による確認・フォロー体制を取った上で業務を行ってください。

2024年度の計画 **P** へ

2023年度の実績

2023年度の実績

【GE事業所】緑の委員会  
地域貢献・緑の活動

**P** 環境経営目標  
場内緑化及び場内外美化活動を積極的に推進し、緑豊かな事業所づくりに取り組む

場外周辺歩道の美化活動・場内緑のパトロール・緑と花マップ作成の実施

社旗周辺の緑地帯の手入れを行う

花コンテスト・マイグリーンコンテストを1回/年開催する

三重県大台町森林再生PJの苗を育てる

さくら満開PJの推進

外部の活動に参加する（7-3区の植樹・雑草刈り・石津川駅前清掃他）

**D** Do **C** Check **A** Action



月1回の美化活動



緑のパトロール



緑の勉強会作品



地元清掃活動

達成率 100%

**C** 目標  
草花の栽培及び美化活動の実施 ▶ **実施**

**D** 実績

【担当者コメント】

【達成要因】  
2023年度の緑の活動は、少しずつですが周りを巻き込む活動を行い事業所の緑を増やすことが出来たと思います。また、DINS関西としての全事業所の緑の活動を行い、凶事業所の花壇や取組を学ぶことができ情報共有を行う事が出来ました。まだまだ様々な課題がありますが、少ずつ改善できる様に取り組みたいと思います。外部での美化活動・森林再生などのイベントは皆さん協力的な状態ですので、参加の声掛けを行い、参加人数を増やしていただくように頑張ります。

【所属長コメント】  
今期も緑の委員会が中心となり、事業所内の緑の活動を徹底し美化向上に繋げてくれました。環境、緑については兼任業務となりますが担当者は時間を作って積極的に取組をしていただいています。まだまだ全員参加の活動と呼べない所もありますが、創業者精神を引き継ぎ進めていってください

2024年度の計画 **P** へ

2023年度の実績

2023年度の実績



**P**lan  
環境経営目標

場内緑化及び場内美化活動を積極的に推進し、  
緑豊かな美しい事業所づくりに取り組む

フラワーコンテストを1回/年開催する

ひまわり(夏)・コスモス、マリーゴールド(秋)・チューリップ(春)

堺市出前講座の実施

桜満開プロジェクト活動(草刈り・会議)

桜満開プロジェクト・クリーンDAYの累計活動人数達成(160名)

達成率

**C**heck

目標 実績

実施 実施



環境活動計画

| 目標達成手段                               | 担当者  | 責任者   | 4月   | 5月             | 6月             | 7月         | 8月         | 9月         | 10月          | 11月        | 12月        | 1月         | 2月         | 3月         | 達成率  |
|--------------------------------------|------|-------|------|----------------|----------------|------------|------------|------------|--------------|------------|------------|------------|------------|------------|------|
| 1. フラワーコンテストを1回/年開催する                | 全員   | 村上・山口 |      |                |                |            |            |            |              |            |            |            |            |            | 0    |
| 2. ひまわり(夏)・コスモス・マリーゴールド(秋)・チューリップ(春) | 緑の委員 | 村上・山口 |      | 準備             | 準備             | ひまわり       | 準備         | 準備         | コスモス・マリーゴールド | 準備         | 準備         | 準備         | 準備         | チューリップ     | 0    |
| 3. 出前講座                              | 緑の委員 | 村上・山口 |      |                |                |            |            |            |              | 出前講座       |            |            |            |            | 0    |
| 4. 桜満開プロジェクト活動(草刈り・会議)               | 緑の委員 | 村上・山口 |      | シート・草刈り<br>RAC | シート・草刈り<br>RAC | 草刈り<br>RAC | 草刈り<br>RAC | 草刈り<br>RAC | 草刈り<br>RAC   | 草刈り<br>RAC | 草刈り<br>RAC | 草刈り<br>RAC | 草刈り<br>RAC | 草刈り<br>RAC | 0    |
| 5. 桜満開プロジェクト・クリーンDAY等の累計活動人数達成(160名) | 全員   | 村上・山口 | 31   | 28             | 28             | 18         | 20         | 29         | 19           | 38         | 20         | 25         | 34         | 26         | 0    |
| 達成手段に対する評価方法                         | 評価項目 | 評価    | 評価   | 評価             | 評価             | 評価         | 評価         | 評価         | 評価           | 評価         | 評価         | 評価         | 評価         | 評価         | 評価   |
| 1. フラワーコンテストを1回/年開催できた               | 開催回数 | 16回   | 15回  | 雨天中止           | 18回            | 11回        | 12回        | 10回        | 3回           | 3回         | 5回         | 5回         | 8回         | 10回        | 100% |
| 2. 時期に合わせて植栽・手入れが出来ていた               | 実施日  | 4月2日  | 5月1日 | -              | 7月2日           | 8月1日       | 9月1日       | 10月2日      | 11月1日        | 12月1日      | 1月8日       | 2月1日       | 3月1日       |            |      |
| 3. 出前講座を1回/年開催できた                    | 開催回数 | 20    | 18   | -              | 11             | 8          | 11         | 10         | 15           | 10         | 16         | 14         | 15         | 15         | 155  |
| 4. 桜満開プロジェクト・草刈り・会議の開催               | 開催回数 | 0     | 0    | -              | 0              | 0          | 0          | 0          | 0            | 0          | 0          | 0          | 0          | 0          | 0    |

DINS関西では毎月の地域清掃(クリーンDAY)や桜満開プロジェクトなど地域貢献活動を推進し、全員参加が出来るように「みどりの委員会」「環境事務局」で協力し様々な取組を実施しています。

桜満開プロジェクトとは?

2018年9月に近畿地方に上陸した台風21号の影響でDINS関西近隣の公園内にある桜の木が軒並み影響を受けました。DINS関西メンバーはまたいつの日か桜が満開になることを夢に桜満開プロジェクトを立ち上げ、3年目の取組となりました。



**D**o



クリーンDAY



桜満開PJ



環境ラリー見える化



駅前清掃



防波堤清掃

【担当者コメント】

【達成要因】

フラワーコンテストを開催し、各課で個性あふれるものが作成できました。完成品は各事業所の入り口付近に置き、事業所を手作りのみどりで飾る事が出来ました。出前講座を実施し、普段みどりの活動を行っていない方にも参加いただき、活発な緑化活動に繋げていく事が出来ました。桜満開プロジェクトでは、草刈りを中心に桜の成長を見守りました。3月末の現在ははまだ開花していませんが、そろそろ開花の時期ですのでまた見に行きたいと思います。清掃活動は雨天中止以外は毎月行っており、参加人数も前年度より多く参加いただき地域貢献に繋がっていると感じます。2023年度は新たな取組を行いませんでしたが、少しずつ活動が広がっていますので、引き続き継続して緑化活動を行いたいと思います。

【所属長コメント】

フラワーコンテストについては、毎年各課で取り組めており、綺麗に咲かせることが出来ています。出前講座については、参加者が増えた事は非常に良い事です。今後も活気あふれる活動を続けて下さい。桜満開プロジェクトについては、活動の見える化を進める必要があると考えます。成長している桜の見える化を出来る様にして下さい。クリーンDAY参加活動では、ある程度決まった参加者で進められている様に思えます。各課で年間予定表などを作成いただき、全員参加型の取組となるように進めて下さい。

2024年度の計画 **P**へ

クールスポットの設置とクリーンDAY累計活動人数達成を10名向上(170名)とし、2023年度の取組項目を継続して行う



# みどりの委員会

みどりの年間活動スケジュールを立て、花壇に常に花が咲いているのを目指し、緑化・美化活動を行っております。DINS関西合同で月に1回みどりの委員会を開催し、活動内容の報告や意見交換を行い、各事業所のみどりの活動に活かしています。フラワーコンテストや堺市主催の出前講座など多くの方に参加していただけるようなイベントも行っており、みどりに親しみや興味を持ち、楽しめるような活動をしています。また、桜満開PJやグループの三重大台自然林再生PJなど地域貢献活動にも積極的な活動をしています。

## 各事業所の活動



各事業所、オリジナリティー溢れる花壇を作製し従業員や来社される方の癒しとなっています。グリーンカーテンで育ったゴーヤは収穫し、従業員が持ち帰って調理して食べていただきました。できるだけ沢山の方にみどりの活動に興味を持ってもらえるような活動をしています。

## みどりの委員会



毎月みどりの委員会を開催し、事業所の活動やイベント等の打合せを行います。

## フラワーコンテスト



年に1回フラワーコンテストを開催し、各課競い合っています。

## 出前講座



講師の方をお招きしてみどりの講座や手軽に楽しめる苔玉を作製しました。作製したものは事業所に飾っています。

D-MEN!

## 桜満開PJ



台風の影響で寂しくなった公園に新たに桜を植樹しました。春には満開になっています。

D-MEN!!

## 三重大台自然林再生PJ



大台町の山林で種を採取し各事業所で育て、崩落地に植樹しています。元の木々豊かな森に戻します。

D-MEN!!!

## おおさかクリーン大作戦



大阪府の活動に賛同し、おおさかクリーン大作戦を実施しました。

# 教育・訓練

年間計画に基づきDINS関西(株)全体で計102項目の教育・訓練を実施しています。教育では、従業員が講師を務めることにより、教える側・受ける側の両者の育成に繋がっています。また、訓練では緊急時の作業標準書や迅速に対応できるように自衛消防隊組織を整備し、定期的に緊急事態対応訓練を行っています。ほんの一部ではありますがご紹介させていただきます。

## ・ 消防避難訓練



年に2回、消防避難訓練を実施しています。堺市消防局の方に立会いをしていただく訓練と新入社員を対象にした消火訓練を実施し、有事の際に備えています。エンジン式消火ポンプを使用しての訓練も回数を重ねるごとに、迅速に対応できるようになり、通報や避難についてもスムーズになり、消防署員の方からもお褒めの言葉を頂きました。有事の際には、訓練のように人数が揃っているとも限らないため、自分の役割以外のことにも対応できるよう日頃から準備しておかないといけないと感じました。



## ・ 廃棄物漏洩訓練



部署毎に廃棄物漏洩時訓練を実施しています。机上教育だけでなく、実際に土嚢や水中ポンプ、吸引車を使用しています。最終会所柵の封鎖訓練、低濃度PCB絶縁油が漏洩した場合等、廃棄物の種類、漏洩場所により対応が変わるため、いくつかのパターンを想定し、緊急時に混乱なく行動できるよう部署毎に応じた訓練を実施しています。実技訓練の後には改善点や反省点を話し合い、有事に備えています。訓練することにより、漏洩を起こさない意識づけとともに、有事の際に迅速な対応に繋がります。



## ・ 地震避難訓練



年に1回、地震避難訓練を実施しています。「大阪880万人訓練」にあわせての地震・津波避難訓練を行っております。二次災害防止の為、機器停止や廃棄物の漏洩等を防ぎます。シャッター全閉、事務所ではガスの元栓や、エレベータでの閉じ込めがないか、また取り残されている人はいないかを場内を走って確認し、駐車場へ避難します。負傷者がいないことを確認し、津波発生に備えてサーマルリサイクル棟4階へといけば避難は完了です。きびきびと迅速に避難はできましたが、反省点もいくつかありました。これらを反映し、有事の際に対応できるよう取り組んで参ります。





## ・ 泡消火器使用訓練



弊社の廃棄物には特殊な薬品や溶剤がたくさんあり、通常の消火器や放水では消火できない場合もあります。取扱いや処理には十分注意していますが、万が一を想定し泡消火器の使用訓練を実施しています。消火器や消火ポンプは訓練で扱いなれていますが泡消火器は特殊なため、日頃から訓練を行っていないと取扱いに手間取ってしまい消火が遅くなり大変危険な為、全従業員真剣に訓練を行っています。すべての訓練が意識付けされ、火災や自然災害時に的確な判断と行動に繋がりを、被害を最小限に食い止めることができます。



## ・ 電気保安教育



年に1回、日頃の防災意識を高めるために、電気の保安教育を行っています。内容はDVD視聴による教育で、電気設備や電気機器の故障や不備、整備不良、または誤った使用や設計によって生じる事故などで起こりえる感電、漏電、火災などの電気事故防止に役立てております。



## ・ eco検定勉強会



毎年、7月と11月の年に2回実施されているeco検定の合格を目指し、勉強会を実施しています。勉強会としては試験直前の5月と10月の年に2回実施しています。内容は受験生のサポートとして、テキストを利用した勉強方法を、eco検定合格者が講師となって伝授。更に試験当日までのスケジュールの組み方や実際に過去問を解いていただき、受験者の不安を少しでも解消し、各受験者に寄り添った勉強会を実施しています。また、教わる側、教える側の両方の立場を経験でき、従業員のスキルアップにも繋がる教育となっております。



## 安全衛生委員会



毎月第2木曜日に安全衛生委員会を開催しています。また月に1度、現場中心の安全パトロールと週一回の衛生パトロールを行います。本部による安全巡視もあり、パトロールで指摘のあった箇所はすぐに安全衛生委員に伝えられ改善策が話し合われます。自分たちでリスクを抽出し、すぐに改善できるシステムを構築しています。社内の掲示板で安全・衛生の意識啓発ポスターを作成しています。





# 外部コミュニケーション

2023年度も感染症拡大により、多くの外部コミュニケーションが中止となりましたが、DINS関西では感染予防などしっかりと行い、桜満開PJを始め様々な地域貢献活動を行っております。

## 2023年度 最優秀賞作品



## 環境学習支援活動 小学生環境ポスター

大栄環境グループ各事業所が近隣小学校に応募案内を行い、素晴らしい作品の中から最優秀賞、優秀賞、努力賞を選定し発表しています。環境ラリーの取組紹介ページ31ページより、小学生の応募作品(入賞作品)をご覧ください。



## ペットボトルキャップ回収活動

大栄環境グループの取組の中で、回収したペットボトルキャップの売上金の一部をJCV（世界の子どもたちにワクチンを日本委員会）に寄付をしています。

2023年度DINS関西ペットボトルキャップ回収量 : 190kg

【ワクチン量 : 146.1人分】

※1.3kgで1人分のワクチン量として換算

【CO2の削減量 : 598.5kg】

※1kgあたり3.15kgのCO2排出量として換算

## プルタブの寄贈

DINS関西の社内で集めたプルタブは、プルタブを車椅子に交換する活動をしている地元小学校などに寄贈しています。

## 小学校の環境学習SDGs講座



2023年度は開催出来ておりませんが、地域の堺市立鳳小学校で、PTAの方々からの依頼により小学生とその保護者のみなさんを対象に「SDGs講座」を実施しています。小学生を対象とした講座は2019年度からスタートし、2回の開催をしました。現状の環境活動や問題に対して、子供たちに伝わるよう、部署内で試行錯誤し、楽しく学べる場を目標として開催しました。

最後には、PTAの方々や小学校教諭から、お褒めの言葉や「ぜひまたやってほしい」といった声を頂くことができました。



配布資料

## インターンシップの受入

高校生や大学生のインターンシップの受入を実施しています。環境保全事業や分析業務に興味のある方が多く、熱心に事業内容を聞いていただいています。今後も積極的に受入れし、多くの方にリサイクル事業を知っていただきたいと思ひます。



# 環境ラリー

環境ラリーは全員参加型の環境活動で環境アクションをポイント化し評価する活動です。SDGsの17個の目標と組み合わせることでSDGsの周知と理解に繋げ、環境管理活動の活性化を図ることを目的としています。

## 大栄環境グループ統一項目

## 『環境ラリーでSDGsを“自分事”に』 環境ラリー記入用紙



### 環境川柳の提出

【提出数に関わらず 1点】  
各月の【お題】から毎月出題

### 2023年度 月間最優秀作品

- ・三月【防災】 「非常時の 備えができるの 平時時」
- ・二月【地域貢献】 「その活動 未来の我が子が 得る恩徳」
- ・一月【フードロス】 「ある物を 旨くさきさと オヤジ飯」
- ・十二月【4R】 「また使う まだまだ使う まだ使う」
- ・十一月【節電・節水・省エネ】 「しめなおそう 蛇口のゆるみと 気のゆるみ」
- ・十月【自然】 「目標は 自然を自然に かえすこと」
- ・九月【防災】 「『想定外』 自ら備えて 『想定内』」
- ・八月【地域貢献】 「根付かせよう ポイ捨てしない 気持ちの木」
- ・七月【フードロス】 「フードロス 残していいのは 感謝だけ」
- ・六月【4R】 「4R 出来るあなたを Respect」
- ・五月【節電・節水・省エネ】 「どうしたの？ その一言が 助け「愛」」
- ・四月【自然】 「木木木木木 集めて育て 森林に」

## 事業所個別項目

事業所別項目は大栄環境グループ内の各事業所で設定し、取組を行います。DINS関西内でも事業所別でオリジナルの取組を行っております。事業所項目につきましては30ページをご覧ください。

**環境ラリー取組紹介を「環境学習支援活動 環境ポスター」と共にご紹介させていただきます！**  
大栄環境グループ各事業所が近隣小学校に応募案内を行い、小学生たちが描いてくれた沢山の作品の中から見事に受賞した作品をご覧ください★

| 環境ラリー 2023                         |                                           |                                                |     |         |
|------------------------------------|-------------------------------------------|------------------------------------------------|-----|---------|
| 項目                                 |                                           | 備考                                             | 点数  | 署名者：( ) |
|                                    |                                           |                                                | 4月  | 5月      |
|                                    | 環境川柳の提出                                   | 提出首数に関わらず                                      | 1点  |         |
| 1                                  | 支援に繋がる寄付・募金を行う<br>～できることから始めよう～           | 点数、金額、回数に関わらず                                  | 1点  |         |
| 2                                  | 食品ロスの削減 エシカル消費の促進                         | ①消費期限の近づいた値引き商品を購入 or 「認証マーク」付や「エシカル商品」の購入 ②   | 1点  |         |
| 3                                  | 自分の健康増進を進めている                             | 私は健康のために<br>【 】<br>【 】 します                     | 1点  |         |
| 4                                  | 環境クイズに答える<br>(環境レターに掲載)                   | 毎月出されるクイズに回答<br>答え                             | 1点  |         |
| 5                                  | ジェンダー平等を自分事に                              | 男女の別なく、家事/育児を分担する習慣がある                         | 1点  |         |
| 6                                  | 海や川を汚さない                                  | 汚れた水(液体)を流さない<br>回数に関わらず                       | 1点  |         |
| 7                                  | 公私間わず、「脱化石燃料車」の習慣化                        | 公共交通機関の利用、自転車、徒歩等<br>ノーマイクーダーの習慣がある            | 1点  |         |
| 8                                  | 終業時刻より15分以内に退社した日が<br>「( )日以上」ある          | ～好きなこととして過ごそう～<br>最低2日以上設定                     | 1点  |         |
| 9                                  | 大栄環境Gr. で働くことが「GOAL 9」に繋がっている認識をする(全員 1点) | 私の業務内容は<br>【 】です                               | 1点  | 1       |
| 10                                 | 回収物<br>(ペットボトルキャップおよびアルミ缶)<br>の提出         | ペットボトルキャップ(2個以上)<br>アルミ缶(2個以上)                 | 1点  |         |
| 11                                 | 防災で取り残さない                                 | 防災チェックを行う<br>ローリングストック、避難経路、緊急持ち出し袋などを確認       | 1点  |         |
| 12                                 | プラスチック製品を断る または<br>詰め替え用品の使用              | 回数に関わらず                                        | 1点  |         |
| 13                                 | 自然とふれあう                                   | 山に登る、海や川で遊ぶ、動物園や植物園に出かける…近所の公園散歩もOK<br>回数に関わらず | 1点  |         |
| グループ統一項目 合計得点記入欄(No.1～No.13までの合計点) |                                           |                                                | 15点 |         |
| 14                                 |                                           |                                                | 1点  |         |
| 15                                 |                                           |                                                | 1点  |         |
| 全項目 合計点数記入欄(No.1～No.15までの合計点)      |                                           |                                                |     |         |



## グループ統一項目No.1 支援に繋がる寄付・募金を行う ～できることから始めよう～



### 【点数、金額、回数に関わらず 1点】

駅やレジ前の募金箱に募金をしたり、文房具の寄付など支援に繋がる内容であれば加点できます。  
コンビニ、スーパーの募金箱等で金額は1円からOK。もちろん、施設等に対する寄付でもOKです。



## グループ統一項目No.2 食品ロスの撲滅 エシカル消費の促進



### 【消費期限の近づいた値引き商品を購入or 「認証マーク」付や「エシカル商品」の購入で1点】

**M S C 認証**…乱獲を防止したり、環境に配慮した漁法など、持続可能な漁業で獲られた水産物へ与えられる認証マーク。

**a s c 認証**…環境や地域社会に配慮した養殖業へ与えられる認証マーク。

**フェアトレード認証**…公正・公平な取引（貿易）を促進するための認証制度。輸出入、加工、製造工程で国際フェアトレード基準が守られている事を証明しています。

**R S P O 認証**…持続可能なパーム油の生産と利用を促進するための認証制度。持続可能な生産を行う農園や搾油工場へ与えられる認証マーク。または認証を受けている農園や工場の製品を取り扱う製造、加工、流通業へ与えられる。  
どんな形の認証マークがあるかスーパーに行って調べてみて下さい☆



## グループ統一項目No.3 自分の健康増進をすすめている



### 【自分の掲げた目標項目を実施していれば1点】

【私は健康の為に〇〇〇〇します】「ジムに通う」「ウォーキング」「禁煙・減煙」「定期的な献血」など、定期的に習慣的に行える自分の目標を掲げて健康増進を進めていけば1点加点できます。



## グループ統一項目No.4 環境クイズに答える（環境レターに掲載）



### 【毎月配信される環境レターのクイズに答える。クイズは不正解でも答えていれば1点】

大栄環境グループ各事業所が毎月持回りで環境レターを発行しています。この環境レターには各事業所の環境活動や、大栄環境グループが一丸となって取組を行っている環境クイズの掲載、SDGs環境川柳のテーマが掲載されています。この環境クイズに回答すると1点加点できます。



## グループ統一項目No.5 ジェンダー平等を自分事に



### 【男女の別なく、家事・育児を分担する習慣があれば1点】

「家の中の事や育児は女性がするもの」という先入観を無くし、実際に行動として現れていることがポイント。一人暮らしの方は家事育児以外で項目を設定する。



グループ統一項目No.6 海や川を汚さない



【汚れた水〈液体〉を流さない。回数に関わらず1点】

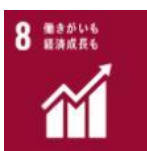
ひどい汚れや油は紙等で拭いてから洗う、洗濯は生分解性の高い石鹼や無リン洗剤を適量使うなどの生活排水で川を汚さない配慮をすれば1点。

グループ統一項目No.7 公私問わず、「脱化石燃料車」の習慣化



【「ノーマイカーデー」や、生活の中で少しでも車やバイクに頼らない活動をすれば1点】  
近所への買い物などは自転車や徒歩で行うなど。

グループ統一項目No.8 終業時刻より15分以内に退社した日が「( )日以上」ある



【( )の中の目標日数を自ら設定(最低2日以上)し、達成すれば1点】

「ノー残業デー」を活用し、プライベート時間を確保することによりワークライフバランスを整えましょう。働き方改革の一環でもあり、少しでも早く帰社して家族との大切な時間にしていただき、従業員満足度の向上にも繋がっております。

グループ統一項目No.9 大栄環境Gr.で働くことが「GOAL:9」に繋がっている認識をする



【業務内容を記載で1点】

大栄環境グループ全従業員が、SDGs「GOAL9」に繋がる業務をしていること、自分の業務にも繋がりがあること認識するため、自分自身の業務内容を記載し、毎月採点時に再認識をしていただきます。

グループ統一項目No.10 回収物（ペットボトルキャップおよびアルミ缶）の提出



【キャップ2個以上、アルミ缶2個以上の提出で1点】

2個以上の提出で1点加点できます。今ではこの取組も当たり前化しており、ペットボトルキャップやアルミ缶を沢山回収しております。事業所によってはプルタブ・ベルマークも回収していただいております。



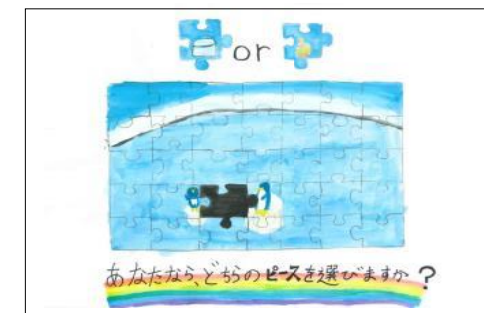
ベルマーク貯金箱

グループ統一項目No.11 防災で取り残さない



【防災チェックを行うことで1点】

ローリングストック、避難経路、緊急持ち出し袋などを確認。【習慣化】することが目的です。



## グループ統一項目No.12 プラスチック製品を断る または 詰め替え用品の使用



【回数に関わらず1点】

レジ袋は私たちの生活の中で非常に身近なものであり、現在の大量消費・大量廃棄型のライフスタイルを見直すきっかけとして誰もが取り組める環境活動です。買い物の際にスプーンなどのプラスチックを断る。または、詰め替え用品の使用で1点加点できます。



## グループ統一項目No.13 自然と触れ合う



【回数に関わらず1点】

山に登る、海や川で遊ぶ、動物園や植物園に出かけるなど、自然と触れ合う事で1点加点することができます。近所の公園でもOKです！ご家族でもお一人でも、【習慣化】が目的です。



## 事業所個別項目 (RAC事業所・BE事業所) 有価物の提出(スチール缶、段ボール、紙屑)



SDGsが世に広まる前にDINS関西で新たな取組として何かないか？ということを実社内で検討した結果、「家庭から出た鉄くず」を会社で集めて有価物として売却しよう！ということとなりました。売上金はユニセフなどに寄付しています。従業員の家庭からでた有価物をリサイクルボックスに提出したら1点の加点となります。



## 事業所個別項目 (GE事業所) バリューカードの提出



次の34ページに紹介しているバリューカードを1枚提出して1点、2枚で2点(最大2点)加点でき、毎月の抽選を楽しみにしている従業員が多くおり、2023年度はGE事業所で363件のバリューカードの提出がありました！

## 事業所個別項目 (GE事業所) 車両・自転車の整備/事業所の飛散物の回収



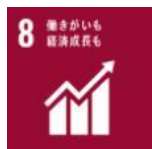
車両整備の項目を採用しました。燃費の把握・空気圧のチェックを毎月、定期的に行っていれば1点加算することができます。また、別項目として飛散物の回収を行えば1点/回(最大2点まで)加点できます。



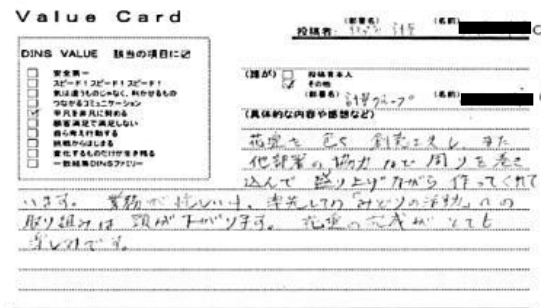


# 環境ラリーから生まれた取組

## バリューカード



大栄環境グループのブランド価値を高める行動を“DINS Value”として投稿。毎月、抽選で2名の投稿者に賞金を渡しています。この取組を行う事によって、従業員のモチベーション・満足度の向上に繋がっています。



## エコライフアイデアの提案



エコライフアイデアの提案は2019年度から運用が開始され、過去の環境ラリー項目に入っておりました。現在はラリーの項目ではなくなりましたが、GE事業所では運用のみが今も残り続けています。様々なアイデアの中から実際に取り組める内容のものを採用し、今では当たり前化しているものもあります。

エコライフアイデア提案用紙 2022年1月14日

|                       |                       |               |       |
|-----------------------|-----------------------|---------------|-------|
| 部署名(会社名)              | 加納(株)のGE事業所 調査課       |               |       |
| 氏名                    | [Redacted]            |               |       |
| エコライフアイデア名            | 変型式 節水型のトイレ           |               |       |
| 実施区分                  | 施設                    | 地域            | 職場    |
| 提案内容                  | 事業所内で使用可能な変型式トイレを設置。  |               |       |
| 効果(金額換算で容易かつは格別数値化する) | 年間1万円未満の節水効果          | 76リットル(約1)の節水 | 約100円 |
|                       | 節水時間: 約5分間            | 8分間           | 約100円 |
|                       | 1回1回あたり: 約10分         | 約100円         | 約100円 |
|                       | 水も自然と節水で節水。コスト削減にも効果。 |               |       |

(審査期間: 3週間)

## 雨水の有効活用



GE事業所では、エコライフアイデアの取組による従業員からの提案により、2019年度から運用が開始されました。自転車置き場横に雨水タンク(50Lタンク×2個)を設置し、主に花の水やり等の緑の活動に使用をしております。また洗濯水にも活用するなど、様々な利活用をする事で上水使用量の削減に繋がっています。



2021年度の最優秀作品

2022年度の最優秀作品



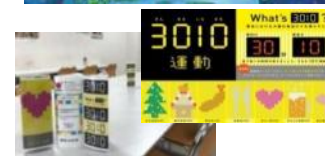
従業員からの提案でエコライフアイデアの取組として始まりました。ペットボトル廃棄時には必ず洗浄し、ラベルを切り離して廃棄しています。また、月に一度分別チェックも行い従業員に周知を行っております。

## 3010運動の推奨



社内の食堂にポスターや卓上三角POPで意識啓発をしています。

- 3010運動は、宴会時の食べ残しを減らすためのキャンペーン
- <乾杯後30分間>は席を立たずに料理を楽しみましょう。
  - <お開き10分前>になったら、自分の席に戻って、再度料理を楽しみましょうと呼びかけて、食品ロスを削減する取組です。職場や知人との宴会から始めていただき、一人ひとりが「もったいない」を心がけ、楽しく美味しく宴会を楽しみましょう。







旧堺燈台 ※現地に現在する日本最古の木造洋式灯台  
明治10年（西暦1877年）に完成



世界遺産 仁徳天皇陵古墳（大仙（山）古墳）  
5世紀中ごろ（西暦401年～西暦500年）に完成



百舌鳥八幡宮 月見祭  
百舌鳥古墳群ゆかりの街を代表する秋祭り

-----**サステナビリティ基本方針「未来は、信頼から生まれる。」**-----

弊社を含む大栄環境グループの事業は、なによりもまず、お客様と地域の皆さまの「信頼」がなくては成り立たないものです。

1979年の創業から、持続可能な循環型社会の実現をひたむきに目指してきた私たちにとって、  
永続的な「信頼」を構築することこそが、サステナブルな未来へのスタートラインだと考えます。

私たちは、多様なパートナーとの共創を通じて廃棄物処理・資源循環のあり方を変えることで、  
脱炭素社会・循環経済に向けて新たな価値を生み出すイノベーションに挑戦し続けます。

-----**未来を創るイノベティブ都市**-----

弊社が所在する堺市は近畿地方の中部、大阪府の中南部に位置する、大阪府で人口・面積が第二の政令指定都市です。

古代には仁徳天皇陵古墳をはじめとする百舌鳥古墳群が築造され、中世には海外交易の拠点として  
「自由・自治都市」を形成し、わが国の経済、文化の中心地として繁栄してきました。

戦後、臨海コンビナートと泉北ニュータウンの造成を経て、約82万人の人口を有する都市に。

世界遺産をはじめとする類稀な歴史文化資源を大切にしながら、「未来を創るイノベティブ都市」として発展する都市をめざしています。

※引用元：堺市プロフィール「未来を創るイノベティブ都市」  
<https://www.city.sakai.lg.jp/shisei/gaiyo/profile/index.html>



**SDGs未来都市・堺**

Sustainable Development Goals Future City, SAKAI CITY

DINS 関西株式会社は、SDGs未来都市・堺を応援しています。



大栄環境グループ

**DINS 関西株式会社**



環境省  
エコアクション21  
認証番号0001728